

愛知大学

AICHI UNIVERSITY

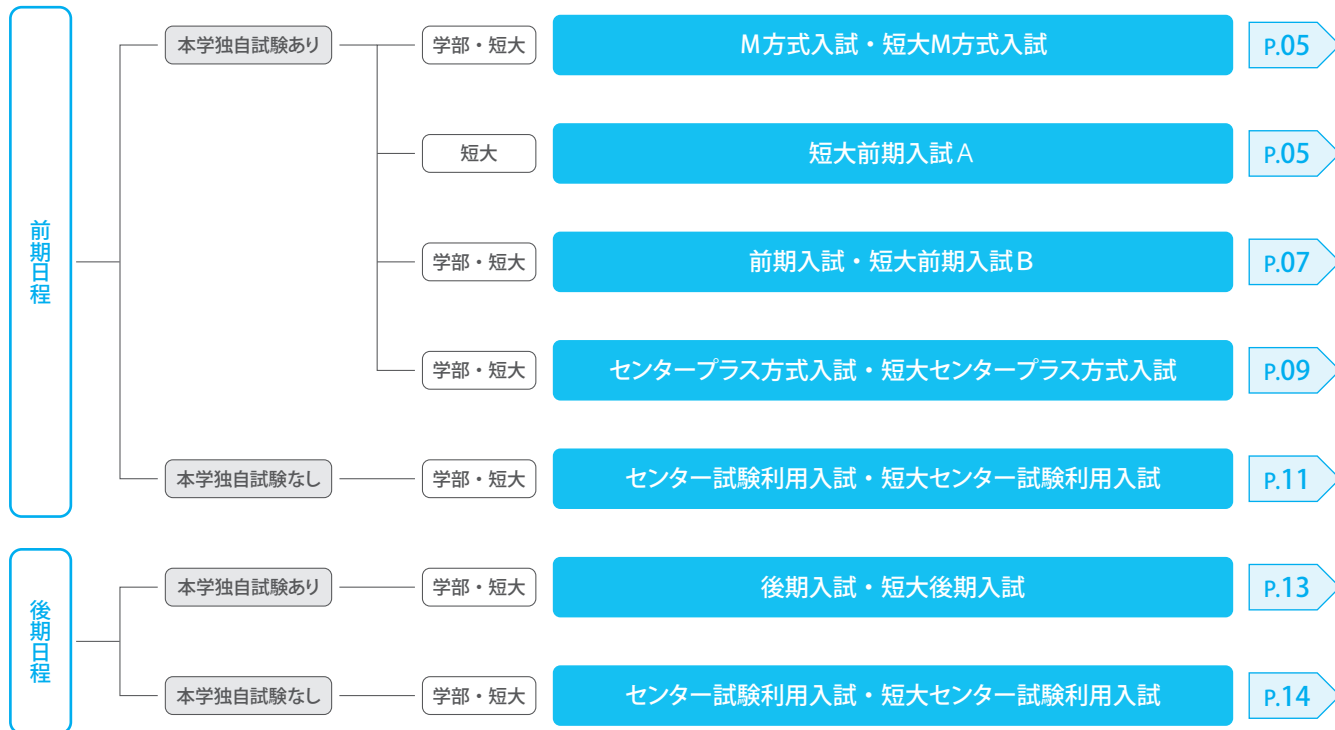
入試ガイド2019

Contents

INDEX

設置学部、入学者受入方針、TOPICS
2019年度入試スケジュール、2019年度入学試験場一覧
M方式入試・短大M方式入試、短大前期入試A
前期入試・短大前期入試B
センタープラス方式入試・短大センタープラス方式入試
センター試験利用入試(前期)
短大センター試験利用入試(前期)
後期入試・短大後期入試
センター試験利用入試(後期)
短大センター試験利用入試(後期)
一般推薦・短大一般推薦(専願制・併願制)
情報・簿記会計推薦
短期大学部キャリアデザイン特別入試
スポーツ特別入試
現代中国学部グローバル人材特別入試
国際コミュニケーション学部英語学科特別入試
海外帰国生選抜入試
短大海外帰国生選抜入試
社会人入試・短大社会人入試
編入学試験
Q&A
データで見る愛大入試
資格課程、奨学金制度
入学手続／学納金等
アドミッション・ポリシー(学部・学科別)

一般入試



公募制推薦入試・特別入試



設置学部

名古屋キャンパス (名古屋駅地区ささしまライブ)

- 法学部 法学科
- 経済学部 経済学科
- 経営学部 経営学科/会計ファイナンス学科
- 現代中国学部 現代中国学科
- 国際コミュニケーション学部 英語学科/国際教養学科

豊橋キャンパス (愛知県豊橋市)

- 文学部 心理学科/人文社会学科 現代文化/社会学/歴史・地理学/日本語日本文学/欧米言語文化
- 地域政策学部 地域政策学科 公共政策/地域産業/まちづくり/地域文化/健康・スポーツ/食農環境
- 短期大学部 ライフデザイン総合学科

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

愛知大学では、「世界文化と平和への貢献」「国際的教養と視野をもった人材の育成」「地域社会への貢献」を建学の精神としており、これに基づいた人材を社会に送り出すことを使命としています。また、建学の精神に即した人材として成長が期待できる学生の選抜を目標としています。

愛知大学には多様な専門教育を行う学部がありますが、いずれの学部に入学するにしてもカリキュラムは高等学校で身につけた幅広い分野にわたる基礎学力を前提としています。基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上を課す一般入試に重点をおいた入学試験を実施しています。

なお、推薦入試についても、一定水準以上の学業成績を求めるとともに、高等教育を受けるために必要な基礎学力を把握するための学科試験(英語・国語)を課しています。また、学力以外の面においても、優れた能力や豊かな経験に基づく各学部専門教育への強い興味や関心、勉学意欲を持つ者を求めています。

TOPICS

①一般入試募集定員 1,380名 入学定員の69.2%

一般入試は、3教科以上を課します。推薦入試は、学科試験を課します。

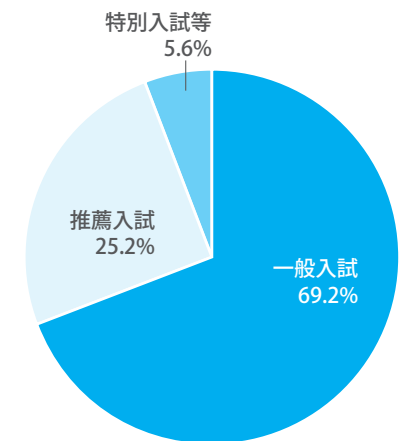
2019年度 入学定員・一般入試募集定員

学部	学科	入学定員	一般入試募集定員
法学部	法学科	315	235
経済学部	経済学科	330	240
経営学部	経営学科	250	172
	会計ファイナンス学科	125	65
現代中国学部	現代中国学科	180	95
国際コミュニケーション学部	英語学科	115	73
	国際教養学科	115	80
文学部	心理学科	55	261
	人文社会学科	290	
地域政策学部	地域政策学科	220	159
学部合計		1,995	1,380
短期大学部	ライフデザイン総合学科	100	65

※文学部の募集定員は学科・コース別入試及び学科別入試、学部全体入試を合算した数値です。

※一般入試は、センター試験利用入試を含みます。 ※推薦入試は、公募制推薦入試と指定校制推薦入試です。
 ※2018年度学部別入試結果の詳細は、P.23、24をご覧ください。

学部募集定員割合



②前期入試とセンタープラス方式入試を併願受験することで合格率UP!

前期入試とセンタープラス方式入試はいずれも4日間試験日を設定しています。同日程で2つの入試種別を実施しますので、併願することで合格率の上昇に繋がります。

	前期入試のみ受験			前期入試・センタープラス方式入試(併願受験)		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	1つ以上合格*	合格率
4日間合計	5,325	988	18.6%	2,312	883	38.2%

※前期入試、センタープラス方式入試のいずれか、もしくは両方。

③給付型奨学金「愛知大学スカラシップ」が充実!

前期入試及びセンター試験利用入試(前期)5教科型の成績上位者には1年次の年間授業料の半額相当額と教育充実費の半額相当額を給付します。2年次以降も成績により継続給付。

※詳細はP.27をご覧ください。

採用数200名	
前期入試	136名
センター試験利用入試(前期)5教科型	64名
計	200名

2019年度入試スケジュール

		2018年 9月～10月	11月～12月	2019年 1月	2月	3月
特別入試	現代中国学部グローバル人材特別入試 国際コミュニケーション学部英語学科特別入試 スポーツ特別入試 短期大学部キャリアデザイン特別入試 海外帰国生選抜入試 短大海外帰国生選抜入試 社会人入試 短大社会人入試 編入学試験	出願期間 9月18日(火)～ 10月5日(金) (必着)	試験日 10月21日 (日)	合格発表 11月3日 (土)		
	推薦入試 [一般推薦(専願制・併願制)、情報・簿記会計推薦] 短大公募制推薦入試 [短大一般推薦(専願制・併願制)]		出願期間 11月1日(木)～ 11月12日(月) (必着)	試験日 11月25日 (日)	合格発表 12月7日 (金)	
一般入試	前期日程	短大前期入試A		出願期間 【インターネット出願】 1月8日(火)～1月18日(金) (15:00まで)	試験日 1月29日(火)	合格発表 2月5日(火)
		M方式入試 短大M方式入試		出願期間 【インターネット出願】 1月8日(火)～1月18日(金) (15:00まで)	試験日 2月2日(土)	合格発表 2月20日(水)
	後期日程	後期入試 短大後期入試		出願期間 【インターネット出願】 2月13日(水)～2月27日(水) (15:00まで)	試験日 3月9日(土)	合格発表 3月17日(日)
	センター試験利用入試(後期) 短大センター試験利用入試(後期)		出願期間 【インターネット出願】 2月13日(水)～3月1日(金) (15:00まで)		合格発表 3月17日(日)	

2019年度
大学入試センター試験
1月19日(土)・20日(日)

2019年度入学試験場一覧

NEW [四日市地方試験場] 2月8日(金)新規設置
前期入試・短大前期入試B・センタープラス方式入試・短大センタープラス方式入試の
4日間の受験が可能となりました。

学部	入試種別	試験日	本学試験場			地方試験場												
			名古屋キャンパス	豊橋キャンパス	車道キャンパス(※3)	東京	富山	金沢	松本	飯田	岐阜	大垣	静岡	浜松	四日市	津	広島	福岡
法学部 経済学部 経営学部 現代中国学部 国際コミュニケーション学部 文学部 地域政策学部 短期大学部	特別入試・短大特別入試	10月21日(日)	●(※1)	●(※1)														
	推薦入試・短大推薦入試	11月25日(日)	●(※1)	●(※1)(※2)														
	短大前期入試A	1月29日(火)		●	●									●				
	M方式入試・短大M方式入試	2月2日(土)	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	前期入試 短大前期入試B センタープラス方式入試 短大センタープラス方式入試	2月5日(火)	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		2月6日(水)	●	●							●	●	●	●	●	●	●	
		2月7日(木)	●	●							●	●	●	●	●	●	●	
後期入試・短大後期入試	3月9日(土)	●	●							●	●	●	●	●	●	●		

(※1) 特別・推薦入試は志望学部が設置されているキャンパスでの受験となります。
 (※2) 短期大学部と名古屋キャンパス設置学部を併願する場合は、名古屋キャンパスでの受験となります。
 (※3) 車道キャンパス:名古屋市中区
★は2019年度新規設置試験場

M方式入試・短大M方式入試

入学検定料 割引制度 インターネット 出願

センター試験対策が活きるマークセンス方式。複数の学部・学科・コースに出願できます。

学部 **外国語(150点)** + **国語(100点)** + **選択1科目(100点)** 短大 **外国語(150点)** + **国語(100点)**

入学検定料 **1出願 25,000円**
2出願目以降 +15,000円

入試要項

学部・学科・コース	募集定員	出願期間	試験日・試験場		合格発表日	
			本学	地方		
法学部	法学科	30	【インターネット出願】 2019年 1月8日(火) ∪ 1月18日(金) <15:00まで>	2月2日(土) 名古屋 豊橋	2月20日(水)	
経済学部	経済学科	30				
経営学部	経営学科	30				
	会計ファイナンス学科	10				
現代中国学部	現代中国学科	15				
国際コミュニケーション学部	英語学科	15				
	国際教養学科	15				
文学部 学部全体入試★	心理学科	30*				
	人文社会学科	30*				
地域政策学部	地域政策学科	公共政策コース				7
		地域産業コース				7
		まちづくりコース				4
		地域文化コース	2			
		健康・スポーツコース	2			
短期大学部	ライフデザイン総合学科	10				

★詳しくはP.22をご覧ください。M方式入試入学者は、所属専攻決定前の1年次の所属は、人文社会学科となります。本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時に所属する学科・コース・専攻が決まります。 ※心理学科及び人文社会学科を合算した募集定員となります。

出題範囲・配点・時間

教科	科目	配点	満点		時間
			学部	短大(注)	
外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」(リスニングを除く)	150点	350点	250点	80分
国語	「国語総合、現代文B、古典B」(古文・漢文はいずれか一方を試験当日に選択)	100点		80分	
地理歴史 公民 数学	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」 「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)」 ※出願時に5科目より1科目選択	100点	—	—	60分

(注) M方式入試と短大M方式入試を併願する場合は、3教科の受験が必要になります。ただし、短大M方式入試の可否判定は、「外国語」「国語」の2教科で行います。

短大前期入試A

インターネット 出願

募集定員が最も多い短大のメイン入試。全問マークセンス方式。

学部 **外国語(100点)** + **国語(100点)**

入学検定料 **25,000円**

入試要項

学部・学科	募集定員	出願期間	試験日・試験場		合格発表日	
			本学	地方		
短期大学部	ライフデザイン総合学科	25	【インターネット出願】 2019年 1月8日(火) ∪ 1月18日(金) <15:00まで>	1月29日(火) 車道 豊橋	1月29日(火) 浜松	2月5日(火)

※短大前期入試BはP.07をご覧ください。

前年度入試結果

追加合格を含みます

学部・学科・コース		募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	合格最低 得点率	合格最低点* (得点)	
法学部	法学科	30	732	724	220	3.3	64.3%	225	
経済学部	経済学科	30	872	861	251	3.4	63.4%	222	
経営学部	経営学科	30	885	879	199	4.4	64.9%	227	
	会計ファイナンス学科	10	412	406	73	5.6	63.7%	223	
現代中国学部	現代中国学科	15	269	266	65	4.1	64.3%	225	
国際コミュニケーション学部	英語学科	15	294	289	73	4.0	68.3%	239	
	国際教養学科	15	374	367	104	3.5	67.7%	237	
文学部	学部全体入試	30	703	691	342	2.0	58.6%	205	
地域政策学部	地域政策学科	公共政策コース	7	301	298	56	5.3	62.9%	220
		地域産業コース	7	173	171	31	5.5	60.6%	212
		まちづくりコース	4	128	128	23	5.6	60.3%	211
		地域文化コース	2	120	120	25	4.8	62.0%	217
		健康・スポーツコース	2	70	70	13	5.4	60.3%	211
		食農環境コース	3	67	67	14	4.8	57.4%	201
短期大学部	ライフデザイン総合学科	5	30	30	23	1.3	45.2%	113	
合計		205	5,430	5,367	1,512	—	—	—	

(※) 学部は350点満点、短期大学部は250点満点です。

POINT

複数の学部・学科・コースに出願可能

一度の試験で、複数の学部・学科・コースへ出願ができるため、受験機会が広がります。
また、併願することで入学検定料は割引になります。

○M方式入試の出願例(2018年度実績)

- ①文学部+地域政策学部 まちづくりコース 合計2出願
得点210点→文学部合格
- ②法学部+経済学部+経営学部 経営学科 合計3出願
得点225点→法学部、経済学部合格

全問マークセンス方式・安定した出題傾向

M方式入試は、大学入試センター試験と同じ全問マークセンス方式。マークセンス方式が得意な方に有利な入試です。また、毎年同様の出題方針で傾向が安定しています。短大は「2教科型」を実施。

全国12都市で試験実施

M方式入試は、本学試験場に加え全国10都市に試験場を設置。すべての試験場において同一問題で試験を実施しますので、全試験場で公平性を確保しています。

○試験場一覧

名古屋(本学)、豊橋(本学)、東京、富山、金沢、松本、岐阜、静岡、浜松、四日市、津、広島

受験生の皆さんを経済面で支援する制度

入学検定料 割引制度

1出願25,000円、
2出願目以降1出願につき15,000円となります。

出題範囲・配点・時間

教科	科目	配点	満点	時間
外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ」(リスニングを除く)	100点	200点	60分
国語	「国語総合、国語表現」(現代文のみ)	100点		60分

前年度入試結果

学部・学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	合格最低得点率	合格最低点(得点)	
短期大学部	ライフデザイン総合学科	30	71	69	53	1.3	47.0%	94

POINT

全問マークセンス方式による2科目入試

大学入試センター試験と同じ全問マークセンス方式、英語と国語の2科目型入試です。

3都市で受験可能

短期大学部が設置されている豊橋キャンパスに加え、車道キャンパス(名古屋市中区)と浜松でも受験が可能です。

○試験場一覧

豊橋(本学)、車道(本学)、浜松

前期入試 短大前期入試B

愛知大学
スカラシップ
入学検定料
割引制度
インターネット
出願
P.27

募集定員が最も多い愛大のメイン入試。

外国語(150点) + 国語(100点) + 選択1科目(100点) + 短大 外国語(150点) + 国語(100点)

入学検定料
1出願 25,000円
2出願目以降 +20,000円
※センタープラス方式入試との併願にも適用されます。

入試要項

学部・学科・コース	募集定員	出願期間	試験日・試験場		合格発表日	
			本学	地方		
法学部 法学科	90	【インターネット出願】 2019年 1月8日(火) ↓ 1月24日(木) <15:00まで>	2月5日(火) 名古屋 豊橋	2月5日(火) 東京 富山 金沢 松本 飯田 岐阜 大垣 静岡 浜松 四日市 津 福岡	2月20日(水)	
経済学部 経済学科	110					
経営学部	経営学科		90			
	会計ファイナンス学科		30			
現代中国学部 現代中国学科	45		2月5日(火) 名古屋 豊橋	2月5日(火) 東京 富山 金沢 松本 飯田 岐阜 大垣 静岡 浜松 四日市 津 福岡		
国際コミュニケーション学部	英語学科		38	2月6日(水) 名古屋 豊橋		2月6日(水) 岐阜 浜松 四日市 津
	国際教養学科		37	2月7日(木) 名古屋 豊橋		2月7日(木) 岐阜 浜松 四日市 津
文学部 人文社会科学科 学科・コース別入試★	心理学科		15	2月8日(金) 名古屋 豊橋		2月8日(金) 岐阜 浜松 四日市 津
	現代文化コース		20			
	社会学コース		20			
	歴史・地理学コース	21				
	日本語日本文学コース	13				
欧米言語文化コース	17					
地域政策学部	公共政策コース	20				
	地域産業コース	20				
	まちづくりコース	13				
	地域文化コース	7				
	健康・スポーツコース	10				
食農環境コース	9					
短期大学部	ライフデザイン総合学科	5				

試験日の選択が可能で、
最大4日間の受験が可能。

★詳しくはP.22をご覧ください。

出題範囲・配点・時間

教科	科目	配点	満点		時間
			学部	短大	
外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」 (リスニングを除く) ※現代中国学部は、2月5日(火)のみ「中国語」の選択が可能(出願時に選択)	150点	350点	250点	80分
国語	「国語総合、現代文B、古典B」 (古文・漢文はいずれか一方を試験当日に選択)	100点			80分
地理歴史 公民 数学	「世界史B」「日本史B」「地理B(注)」「倫理、政治・経済(注)」 「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)」 ※出願時に5科目より1科目選択 (注)「地理B」、「倫理、政治・経済」は2月5日(火)のみ選択が可能	100点		-	60分

※全学部共通問題であり、同一傾向・同一形式による出題です。
「外国語」「国語」「世界史」「日本史」はマークセンス方式・記述式併用。「地理」、「倫理、政治・経済」、「数学」は全問記述式です。

※短大前期入試AはP.05をご覧ください。

前年度入試結果

追加合格を含みます

学部・学科・コース	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	合格最低 得点率	合格最低点* (得点)	
法学部 法学科	90	1,142	1,108	223	5.0	61.1%	214	
経済学部 経済学科	110	1,379	1,352	301	4.5	60.0%	210	
経営学部	経営学科	90	1,346	1,319	241	5.5	61.4%	215
	会計ファイナンス学科	30	569	561	86	6.5	59.7%	209
現代中国学部 現代中国学科	45	361	355	86	4.1	58.0%	203	
国際コミュニケーション学部	英語学科	38	449	437	68	6.4	63.1%	221
	国際教養学科	37	484	477	70	6.8	62.9%	220
文学部 人文社会科学科 学科・コース別入試	心理学科	20	206	199	36	5.5	60.0%	210
	現代文化コース	20	132	130	27	4.8	55.7%	195
	社会学コース	20	99	96	33	2.9	55.4%	194
	歴史・地理学コース	21	314	312	70	4.5	62.9%	220
	日本語日本文学コース	13	217	213	53	4.0	58.6%	205
欧米言語文化コース	17	123	118	35	3.4	56.6%	198	
地域政策学部	公共政策コース	20	311	309	70	4.4	61.1%	214
	地域産業コース	20	233	224	41	5.5	57.7%	202
	まちづくりコース	13	143	141	30	4.7	58.0%	203
	地域文化コース	7	137	133	28	4.8	61.1%	214
	健康・スポーツコース	10	80	77	16	4.8	59.4%	208
食農環境コース	9	83	76	18	4.2	57.1%	200	
短期大学部	ライフデザイン総合学科	5	17	13	10	1.3	42.8%	107
合計		635	7,825	7,650	1,542	-	-	-

※学部は350点満点、短期大学部は250点満点です。

POINT

前期入試とセンタープラス方式入試との同日出願可能

2/5 (火)	2/6 (水)	2/7 (木)	2/8 (金)
前期 短大前期B	前期 短大前期B	前期 短大前期B	前期 短大前期B
センタープラス方式 短大センタープラス方式	センタープラス方式 短大センタープラス方式	センタープラス方式 短大センタープラス方式	センタープラス方式 短大センタープラス方式

- ・試験日は全4日間を設定。受験スケジュールに合わせて試験日を選択できます。
- ・1試験日につき短大を含め、1学部・学科・コースへの出願。最大4日間4出願が可能です。
- ・センタープラス方式入試・短大センタープラス方式入試を同時に受験する場合、最大4日間8出願が可能です。出願先は異なっても構いません。可否判定はそれぞれ行います。

全国14都市で試験実施

初日の2月5日(火)は、本学試験場に加え全国12都市に地方試験場を設置。岐阜・浜松・四日市・津は4日間の全日程で試験場を設置しています。すべての試験場において試験日ごとに同一問題で試験を実施しますので、全試験場で公平性を確保しています。

受験生の皆さんを経済面で支援する2つの制度

愛知大学
スカラシップ
前期入試の成績上位者に対して、
1年次の授業料半額相当額と教育充実費半額相当額を給付する制度です。
★詳しくはP.27をご覧ください。

○一般入試(前期日程)における学部併願例(2018年度入試実績)

出願学部・学科	併願先学部 TOP3		
	①	②	③
法学部	経済学部	地域政策学部	経営学部 経営学科
経済学部	経営学部 経営学科	地域政策学部	法学部
経営学部 経営学科	経済学部	経営学部 会計ファイナンス学科	地域政策学部
国際コミュニケーション学部 国際教養学科	国際コミュニケーション学部 英語学科	現代中国学部	文学部 人文社会科学科
地域政策学部	経済学部	文学部 人文社会科学科	経営学部 経営学科

○前期入試・センタープラス方式入試の出願例(2018年度入試実績)

- ① 前期入試を複数日出願
2/5 前期入試 経営学部 会計ファイナンス学科 219点 合格
2/6 前期入試 経営学部 経営学科 210点 合格
- ② 前期入試・センタープラス方式入試を同日出願
2/5 前期入試 文学部 欧米言語文化コース210点 合格
2/5 センタープラス方式入試 法学部 208点 不合格
2/6 前期入試 文学部 欧米言語文化コース192点 不合格
2/6 センタープラス方式入試 経済学部 220点 合格

短大前期入試Bを活用した併願も可能

2月5日(火)、6日(水)、7日(木)、8日(金)の4日間、短期大学部に受験できます。センタープラス方式入試に同日出願することにより、学部との併願も可能です。
※前期入試と短大前期入試Bの同日出願はできません。

入学検定料
割引制度
1出願25,000円、
2出願目以降1出願につき20,000円となります。
センタープラス方式入試との併願にも適用されます。

センタープラス方式入試 短大センタープラス方式入試

入学検定料
割引制度

インターネット
出願

前期入試対策とセンター試験の得点科目が活きる入試。

独自試験1科目(100点)^{※1}(前期入試と共通問題)
※国際コミュニケーション学部は200点

センター試験2教科2科目^{※1}(各100点)^{※2}
※1 地域政策学部食農環境コースは2科目
※2 短大センタープラス方式入試は1科目(100点)

入学検定料

1出願 25,000円
2出願目以降 +20,000円
※前期入試との併願にも適用されます。

入試要項

学部・学科・コース		募集定員	出願期間	試験日・試験場		合格発表日	
				本学	地方		
法学部	法学科	30	【インターネット出願】 2019年 1月8日(火) ↓ 1月24日(木) <15:00まで>	【独自試験】 2月5日(火) 名古屋 豊橋	【独自試験】 2月5日(火) 東京 富山 金沢 松本 飯田 岐阜 大垣 静岡 浜松 四日市 津 福岡	2月20日(水)	
経済学部	経済学科	20					
経営学部	経営学科	15					
	会計ファイナンス学科	5					
現代中国学部	現代中国学科	10					
	英語学科	5					
国際コミュニケーション学部	国際教養学科	10					
	心理学科	5					
文学部 学科・コース別入試★	人文社会学科	現代文化コース					7
		社会学コース					6
		歴史・地理学コース	4				
		日本語日文学コース	3				
		欧米言語文化コース	7				
地域政策学部	地域政策学科	公共政策コース	2				
		地域産業コース	2				
		まちづくりコース	2				
		地域文化コース	2				
		健康・スポーツコース	1				
食農環境コース	2						
短期大学部	ライフデザイン総合学科	5					

試験日の選択が可能で、
最大4日間の受験が可能。

2019年度大学入試センター試験
1月19日(土)・20日(日)

★詳しくはP.22をご覧ください。

出題範囲

独自試験	試験時間	「外国語」80分 「国語」80分 「数学」60分
独自試験	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」(リスニングを除く) ※現代中国学部は2月5日(火)のみ「中国語」の選択が可能。(出願時に選択)
	国語	「国語総合、現代文B、古典B」(古文・漢文はいずれか一方を試験当日に選択)
	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)」
大学入試 センター試験	外国語	「英語(リスニングを含む)」 ※現代中国学部は「中国語」を選択可。文学部は「ドイツ語」「フランス語」「中国語」を選択可。
	国語	「国語」 ※法学部、経済学部、経営学部、現代中国学部、国際コミュニケーション学部、地域政策学部、短期大学部は近代以降の文章。文学部は近代以降の文章及び古文または漢文(古文・漢文を両方受験している場合は高得点の方を採用)。
	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「簿記・会計」「情報関係基礎」
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」 (基礎を付した科目は2科目で1科目分として扱います)

※独自試験(外国語・国語・数学)は前期入試と共通問題です。「外国語」「国語」はマークセンス方式・記述式併用。数学は全問記述式です。
※前期入試と同日に出願する場合は3教科の受験が必要になります。

教科・科目・配点

配点	独自試験	外国語 国語 数学	法学部 現代中国学部	経済学部	経営学部 文学部	国際 コミュニケーション学部	地域政策学部			短期大学部
			1教科選択 100点	1教科選択 100点	1教科選択 100点	外国語必須 200点	公共政策 まちづくり 健康・スポーツ	地域産業 地域文化 健康・スポーツ	食農環境	
配点			2教科2科目選択 ※独自試験で選択した教科を除く 各100点(注3)	2教科2科目選択 ※独自試験で選択した教科を除く ※外国語・国語・数学の中から必ず1教科1科目を含むこと 各100点(注3)	1教科1科目選択 ※独自試験で選択した教科を除く 100点(注2)	1教科1科目選択 ※独自試験で選択した教科を除く 100点(注3)	必須100点	1教科1科目選択 ※独自試験で選択した教科を除く 100点	2科目選択 ※独自試験で選択した教科を除く ※数学又は理科の中から必ず1教科1科目を含むこと 各100点(注4)	1教科1科目選択 ※独自試験で選択した教科を除く 100点(注3)
満点			300点	300点	300点	400点	300点	300点	300点	200点

(注1)センター試験「外国語」について、英語250点満点を100点に換算(リスニング免除者は筆記200点満点を100点に換算)、その他の外国語について、200点満点を100点に換算。
(注2)文学部のセンター試験「国語」について、古文・漢文の両方を受験している場合は、高得点の方を採用し、150点満点を100点に換算。
(注3)所定の科目数を超過して受験した場合、高得点の科目から採用。ただし、「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない2科目受験の場合)」は第1解答科目の得点を採用。「理科」について、基礎を付した2科目及び基礎を付していない1科目を受験した場合は、基礎を付した2科目の成績と基礎を付していない1科目の成績のうち、いずれか高得点のものを採用。
(注4)所定の科目数を超過して受験した場合、高得点の科目から採用。ただし、「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない2科目受験の場合)」は第1解答科目の得点を採用。

前年度入試結果

学部・学科・コース		募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	合格最低 得点率	合格最低点 [※] (得点)	
法学部	法学科	30	612	597	209	2.9	70.0%	210.0	
経済学部	経済学科	20	420	419	137	3.1	69.0%	207.0	
経営学部	経営学科	15	389	376	130	2.9	69.0%	207.0	
	会計ファイナンス学科	5	201	198	40	5.0	69.0%	207.0	
現代中国学部	現代中国学科	10	182	180	58	3.1	68.3%	205.0	
国際コミュニケーション学部	英語学科	5	118	115	56	2.1	62.5%	250.0	
	国際教養学科	5	236	235	85	2.8	63.5%	254.0	
文学部 学科・コース別入試★	人文社会学科	心理学科	4	102	98	46	2.1	64.4%	193.3
		現代文化コース	5	86	86	36	2.4	62.2%	186.6
		社会学コース	4	67	66	34	1.9	62.7%	188.0
		歴史・地理学コース	4	130	130	48	2.7	68.5%	205.6
		日本語日文学コース	3	101	99	44	2.3	65.0%	195.0
		欧米言語文化コース	5	52	52	31	1.7	64.7%	194.0
		地域政策学部	地域政策学科	公共政策コース	2	90	90	24	3.8
地域産業コース	2	118		113	18	6.3	66.3%	199.0	
まちづくりコース	2	51		48	13	3.7	65.1%	195.4	
地域文化コース	2	59		58	10	5.8	70.4%	211.2	
健康・スポーツコース	1	26		25	8	3.1	65.0%	195.0	
食農環境コース	2	61	56	18	3.1	66.0%	198.0		
短期大学部	ライフデザイン総合学科	5	15	15	12	1.3	48.5%	97.0	
合計		131	3,116	3,056	1,057	-	-	-	

※国際コミュニケーション学部は400点満点、短期大学部は200点満点、その他の学部は300点満点です。

POINT

センタープラス方式入試と前期入試との同日出願可能

2/5 (火)	2/6 (水)	2/7 (木)	2/8 (金)
センタープラス方式 短大センタープラス方式	センタープラス方式 短大センタープラス方式	センタープラス方式 短大センタープラス方式	センタープラス方式 短大センタープラス方式
前期 短大前期B	前期 短大前期B	前期 短大前期B	前期 短大前期B

・試験日は全4日間を設定。受験スケジュールに合わせ試験日を選択できます。
・1試験日につき短大を含め、1学部・学科・コースへの出願。最大4日間4出願が可能です。
・前期入試を同時に出願する場合、最大4日間8出願が可能です。出願先は異なっても構いません。合否判定はそれぞれ行います。

全国14都市で試験実施

初日の2月5日(火)は、本学試験場に加え全国12都市に地方試験場を設置。岐阜・浜松・四日市・津は4日間の全日程で試験場を設置しています。すべての試験場において試験日ごとに同一問題で試験を実施しますので、全試験場で公平性を確保しています。

○前期入試・センタープラス方式入試の出願例(2018年度入試実績)

- センタープラス方式入試を複数日出願
2/5 センタープラス方式入試 国際コミュニケーション学部 英語学科 255点 合格
2/6 センタープラス方式入試 国際コミュニケーション学部 国際教養学科 250点 不合格
- 前期入試・センタープラス方式入試を同日出願
2/5 前期入試 文学部 欧米言語文化コース 190点 不合格
2/5 センタープラス方式入試 法学部 212点 合格
2/6 前期入試 文学部 欧米言語文化コース 192点 不合格
2/6 センタープラス方式入試 経済学部 205点 不合格

短大センタープラス方式入試を併願に活用

2月5日(火)、6日(水)、7日(木)、8日(金)の4日間、短期大学部に出願できます。前期入試に同日出願することにより、学部との併願も可能です。

※センタープラス方式入試と短大センタープラス方式入試の同日出願はできません。

受験生の皆さんを経済面で支援する制度

入学検定料
割引制度 1出願25,000円、2出願目以降1出願につき20,000円となります。前期入試との併願にも適用されます。

センター試験利用入試(前期) 短大センター試験利用入試(前期)

[5教科型]
愛知大学
スカラシップ
入学検定料
割引制度
インターネット
出願
P.27

センター試験の成績のみで合否を判定。[5教科型]は「愛知大学スカラシップ」の対象。

[5教科型] 外国語^{※1} + [2教科型] 国語^{※2} + [3教科型] 選択^{※2} 3教科3科目 + [3教科型] 外国語 + [3教科型] 国語^{※3} + [2教科型] 選択^{※3} 1科目 + [2教科型] 選択^{※3} 2教科2科目 入学検定料
1出願 20,000円
2出願目以降 +10,000円

※1 国際コミュニケーション学部は英語を選択 ※2 地域政策学部食農環境コースは、国語・選択科目から4科目選択。 ※3 経済学部、地域政策学部食農環境コースは、国語・選択科目から2科目選択

入試要項

学部・学科・コース		募集定員			出願期間	試験日	合格発表日	
		5教科型	3教科型	2教科型				
法学部	法学科	30	25	—	【インターネット出願】 2019年 1月8日(火) ↓ 1月26日(土) <15:00まで>	独自試験なし (センター試験のみ) 2019年度 大学入試センター試験 1月19日(土) 1月20日(日)	2月20日(水)	
経済学部	経済学科	25	25	—				
経営学部	経営学科	8	13	—				
	会計ファイナンス学科	5	6	—				
現代中国学部	現代中国学科	6	6	—				
国際コミュニケーション学部	英語学科	4	4	—				
	国際教養学科	5	5	—				
文学部 学科・コース別入試★	人文社会学科	心理学科	5	5				—
		現代文化コース	5	5				—
		社会学コース	4	6				—
		歴史・地理学コース	4	5				—
		日本語日文学コース	4	4				—
		欧米言語文化コース	4	6	—			
地域政策学部	地域政策学科	公共政策コース	3	4	—			
		地域産業コース	3	4	—			
		まちづくりコース	2	2	—			
		地域文化コース	1	1	—			
		健康・スポーツコース	1	1	—			
短期大学部(女子)	ライフデザイン総合学科	—	—	5				

★詳しくはP.22をご覧ください。

出題範囲

教科	科目
外国語	「英語(リスニングを含む)(注)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 ※国際コミュニケーション学部[5教科型]は「英語(リスニングを含む)」を選択
国語	「国語(近代以降の文章)」※文学部は近代以降の文章及び古文または漢文(古文・漢文を両方受験している場合は高得点の方を採用)
地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」 (基礎を付した科目は2科目で1科目分として扱います)

(注)出願時点で英語能力試験スコア等を保持している場合は、外国語の「英語(リスニングを含む)」を満点として換算します。詳しくは以下をご覧ください。

POINT

センター試験利用入試に英語能力試験を活用できます。

出願時点で以下のいずれかの英語能力試験スコア等を保持し、2019年度大学入試センター試験において「英語(リスニングを含む)」を受験している場合は、「英語(リスニングを含む)」を満点として換算します。

英語能力試験	実用英語技能検定	TOEFL-iBT®	TOEIC®	TOEIC®+TOEIC® S&W	TEAP	IELTS™
スコア	準1級以上	72点以上	785点以上	1095点以上	334点以上	5.5以上

※対象入試種別はセンター試験利用入試(前期・後期)、短大センター試験利用入試(前期・後期)です。
 ※TEAPは4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)で受験することが必要です。
 ※出願時に期限が有効なスコア等を提出した者のみ対象とします。
 ※基準スコアについては2019年度入試では上表のとおりですが、次年度以降見直す場合があります。

受験生の皆さんを経済面で支援する2つの制度

愛知大学
スカラシップ センター試験利用入試(前期)[5教科型]の成績上位者に対して、
 1年次の授業料半額相当額と教育充実費半額相当額を給付する制度です。
 ★詳しくはP.27をご覧ください。

入学検定料
割引制度 1出願20,000円、
 2出願目以降1出願につき10,000円となります。

教科・科目・配点

[5教科型]

教科	5教科型				
	法学部 経済学部 経営学部 現代中国学部	国際コミュニケーション学部	文学部	地域政策学部	
				公共政策 まちづくり 健康・スポーツ	地域産業 地域文化 食農環境
外国語(注1)	1科目選択 120点	英語(リスニングを含む) 250点	1科目選択 100点	1科目選択 120点	1科目選択 120点
国語	100点	100点	100点(注2)	100点	4科目選択 ※数学及び理科を 必ず各1教科1科目含む。 各100点(注4)
地理歴史 公民 数学 理科	3教科3科目選択 各100点(注3)	3教科3科目選択 各100点(注3)	3教科3科目選択 各100点(注3)	3教科3科目選択 各100点(注3)	
満点	520点	650点	500点	520点	520点

(注1)英語について、筆記200点満点を100点に換算、リスニング50点満点を20点に換算(リスニング免除者は筆記200点満点を120点に換算)、その他の外国語について、200点満点を120点に換算。国際コミュニケーション学部は英語250点(リスニング免除者は筆記200点満点を250点に換算)、文学部の英語については、250点満点を100点に換算(リスニング免除者は筆記200点満点を100点に換算)、その他の外国語については200点満点を100点に換算。

(注2)文学部の「国語」は、古文・漢文を両方受験している場合は高得点の方を採用し、150点満点を100点に換算。

(注3)所定の科目数を超過して受験した場合、高得点の科目から採用。ただし、「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない2科目受験の場合)」については第1解答科目の得点を採用。理科について、基礎を付した2科目及び基礎を付していない1科目を受験した場合は、基礎を付した2科目の成績と基礎を付していない1科目の成績のうち、いずれか高得点のものを採用。

(注4)所定の科目数を超過して受験した場合、高得点の科目から採用。ただし、「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない2科目受験の場合)」については第1解答科目の得点を採用。

[3教科型 2教科型]

教科	3教科型				2教科型
	法学部 経営学部 現代中国学部 国際コミュニケーション学部 文学部	経済学部	地域政策学部		
			公共政策 まちづくり 健康・スポーツ	地域産業 地域文化 食農環境	短期大学部
外国語(注1)	1科目選択 120点	1科目選択 120点	1科目選択 120点	1科目選択 120点	2教科2科目選択 各100点(注3)
国語	100点(注2)	2科目選択 各100点(注3)	100点	2科目選択 ※数学又は理科の中から 必ず1教科1科目を含む。 各100点(注4)	
地理歴史 公民 数学 理科	1教科1科目選択 100点(注3)		1教科1科目選択 100点(注3)	1教科1科目選択 100点(注3)	
満点	320点	320点	320点	320点	200点

(注1)英語について、筆記200点満点を100点に換算、リスニング50点満点を20点に換算(リスニング免除者は筆記200点満点を120点に換算)、その他の外国語について、200点満点を120点に換算。短期大学部の英語については250点満点を100点に換算(リスニング免除者は筆記200点満点を100点に換算)、その他の外国語については200点満点を100点に換算。

(注2)文学部の「国語」は、古文・漢文を両方受験している場合は高得点の方を採用し、150点満点を100点に換算。

(注3)所定の科目数を超過して受験した場合、高得点の科目から採用。ただし、「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない2科目受験の場合)」については第1解答科目の得点を採用。理科について、基礎を付した2科目及び基礎を付していない1科目を受験した場合は、基礎を付した2科目の成績と基礎を付していない1科目の成績のうち、いずれか高得点のものを採用。

(注4)所定の科目数を超過して受験した場合、高得点の科目から採用。ただし、「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない2科目受験の場合)」については第1解答科目の得点を採用。

前年度入試結果

学部・学科・コース		5教科型						3教科型 ※短期大学部は2教科型								
		募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	合格最低 得点率	合格最低点 (得点)	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	合格最低 得点率	合格最低点 (得点)	
法学部	法学科	30	148	148	106	1.4	72.0%	374.3	25	319	319	209	1.5	73.0%	233.7	
経済学部	経済学科	25	107	107	59	1.8	74.6%	388.1	25	355	355	259	1.4	74.6%	238.6	
経営学部	経営学科	8	61	61	42	1.5	71.7%	372.7	13	207	207	105	2.0	74.0%	236.7	
	会計ファイナンス学科	5	33	33	29	1.1	68.5%	356.0	6	101	101	60	1.7	72.6%	232.2	
現代中国学部	現代中国学科	6	36	36	25	1.4	69.7%	362.6	6	138	138	76	1.8	71.3%	228.2	
国際コミュニケーション学部	英語学科	4	49	49	35	1.4	74.6%	485.0	4	73	73	54	1.4	77.9%	249.4	
	国際教養学科	5	54	54	39	1.4	75.1%	488.0	5	100	100	61	1.6	76.6%	245.0	
文学部 学科・コース別入試	人文社会学科	心理学科	5	38	38	27	1.4	71.1%	355.3	5	71	70	39	1.8	72.8%	232.9
		現代文化コース	7	20	20	16	1.3	69.1%	345.4	5	54	54	43	1.3	67.4%	215.7
		社会学コース	6	41	41	35	1.2	66.2%	331.0	6	63	62	53	1.2	69.3%	221.8
		歴史・地理学コース	4	50	50	39	1.3	71.6%	357.9	5	81	81	42	1.9	74.6%	238.7
		日本語日文学コース	4	50	50	43	1.2	68.9%	344.3	4	77	77	55	1.4	70.4%	225.2
		欧米言語文化コース	6	19	19	16	1.2	69.2%	346.1	6	35	35	30	1.2	70.9%	226.9
地域政策学部	地域政策学科	公共政策コース	3	29	29	16	1.8	69.0%	359.0	4	69	69	35	2.0	70.8%	226.6
		地域産業コース	3	27	27	21	1.3	65.5%	340.4	4	117	117	56	2.1	67.5%	216.0
		まちづくりコース	2	27	27	22	1.2	65.9%	342.8	2	49	49	27	1.8	68.7%	219.7
		地域文化コース	1	12	12	8	1.5	69.5%	361.3	1	28	28	18	1.6	70.4%	225.4
		健康・スポーツコース	1	8	8	5	1.6	66.3%	344.7	1	27	27	20	1.4	67.3%	215.5
短期大学部	ライフデザイン総合学科	—	—	—	—	—	—	—	5	63	63	48	1.3	55.0%	110.0	
合計		126	822	822	592	—	—	—	134	2,071	2,069	1,318	—	—	—	

後期入試・短大後期入試

入学検定料 割引制度 インターネット 出願

愛大受験のラストチャンス。学部と短大の併願も可能。

学部 外国語(100点) + 国語(現代文)(100点) + 選択1科目(100点) 短大 選択1科目(100点)

入学検定料 1出願 25,000円 2出願目以降 +15,000円

入試要項

学部・学科・コース	募集定員	出願期間	試験日・試験場		合格発表日	
			本学	地方		
法学部 法学科	20	【インターネット出願】 2019年 2月13日(水) ↓ 2月27日(水) <15:00まで>	3月9日(土) 名古屋 豊橋	3月9日(土) 岐阜 浜松 津	3月17日(日)	
経済学部 経済学科	20					
経営学部 経営学科	12					
	会計ファイナンス学科					5
現代中国学部 現代中国学科	10					
国際コミュニケーション学部	英語学科					5
	国際教養学科					5
文学部 学科別入試★	心理学科					3
	人文社会学科					22
	公共政策コース					3
地域政策学部 地域政策学科	地域産業コース					3
	まちづくりコース					2
	地域文化コース					1
	健康・スポーツコース					1
	食農環境コース					1
短期大学部 ライフデザイン総合学科	10					

★詳しくはP.22をご覧ください。

出題範囲・配点・時間

教科	科目	配点	満点		時間
			学部	短大(注)	
外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」(リスニングを除く)	100点	300点	1科目選択 100点	60分
国語	「国語総合、現代文B」(現代文のみ)	100点			60分
地理歴史 数学	「世界史B」「日本史B」「地理B」「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)」 ※出願時に4科目より1科目選択	100点			60分

(注)後期入試と短大後期入試を併願する場合は、3教科の受験が必要になります。ただし、短大後期入試の合格判定は、出願時に選択した1科目で行います。

前年度入試結果

追加合格を含みます

学部・学科・コース	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	合格最低 得点率	合格最低点 (得点)	
法学部 法学科	20	372	354	40	8.9	64.7%	194	
経済学部 経済学科	20	401	367	23	16.0	69.0%	207	
経営学部 経営学科	12	260	241	16	15.1	68.0%	204	
	会計ファイナンス学科	5	281	272	23	11.8	64.7%	194
現代中国学部 現代中国学科	10	184	175	28	6.3	62.7%	188	
国際コミュニケーション学部	英語学科	5	135	119	6	19.8	71.3%	214
	国際教養学科	5	120	109	10	10.9	67.7%	203
文学部 学部全体入試	心理学科	22	355	337	60	5.6	61.3%	184
	人文社会学科							
	公共政策コース							
地域政策学部 地域政策学科	地域産業コース	3	63	60	13	4.6	59.7%	179
	地域産業コース	3	65	62	14	4.4	58.3%	175
	まちづくりコース	2	55	53	21	2.5	53.7%	161
	地域文化コース	1	39	36	8	4.5	57.3%	172
	健康・スポーツコース	1	33	33	9	3.7	53.7%	161
食農環境コース	1	22	21	5	4.2	55.3%	166	
短期大学部 ライフデザイン総合学科	10	50	45	21	2.1	61.0%	61	
合計	120	2,435	2,284	297	-	-	-	

※学部は300点満点、短期大学部は100点満点です。

POINT

複数の学部・学科・コースへ出願可能

学部と短大含めて複数の学部・学科・コースへ出願ができます。一度の試験で合格判定をそれぞれ行います。

前期入試・M方式入試の対策を活かします

学部入試は前期・M方式入試と同様の3教科型入試。解答は全問マークセンス方式です。

受験生の皆さんを経済面で支援する制度

入学検定料 割引制度 1出願25,000円、2出願目以降1出願につき15,000円となります。

センター試験利用入試(後期) 短大センター試験利用入試(後期)

入学検定料 割引制度 インターネット 出願

国公立大学との併願がしやすく、得意科目が活かせる受験生の負担が少ない入試。

学部 外国語 + 選択2教科2科目 短大 選択1科目(100点)

入学検定料 1出願 20,000円 2出願目以降 +10,000円

入試要項

学部・学科・コース	募集定員	出願期間	試験日	合格発表日	
法学部 法学科	10	【インターネット出願】 2019年 2月13日(水) ↓ 3月1日(金) <15:00まで>	独自試験なし (センター試験のみ) 2019年度 大学入試センター試験 1月19日(土) 1月20日(日)	3月17日(日)	
経済学部 経済学科	10				
経営学部 経営学科	4				
	会計ファイナンス学科				4
現代中国学部 現代中国学科	3				
国際コミュニケーション学部	英語学科				2
	国際教養学科				3
文学部 学科別入試★	心理学科				1
	人文社会学科				10
	公共政策コース				2
地域政策学部 地域政策学科	地域産業コース				2
	まちづくりコース				1
	地域文化コース				1
	健康・スポーツコース				1
	食農環境コース				1
短期大学部 ライフデザイン総合学科	5				

★詳しくはP.22をご覧ください。

科目・配点

教科	科目	科目選択・配点		満点	
		学部	短大	学部	短大
外国語(注1)	「英語(リスニングを含む)(注2)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 100点		300点	100点
国語	「国語(近代以降の文章)」	2教科 2科目選択 各100点 (注3)	1科目選択 100点 (注3)		
地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」				
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B」「数学Ⅲ」「数学Ⅳ」「簿記・会計」「情報関係基礎」				
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」 (基礎を付した科目は2科目で1科目分として扱います)				

(注1)英語について、250点満点を100点に換算(リスニング免除者は筆記200点満点を100点に換算)。その他の外国語について、200点満点を100点に換算。

(注2)出願時点で以下のいずれかの英語能力試験スコア等を保持している場合は、外国語の「英語(リスニングを含む)」を満点として換算。

○実用英語技能検定準1級以上 ○TOEFL-ibt*72点以上 ○TOEIC*785点以上 ○TOEIC*+TOEIC*S&W1095点以上 ○TEAP334点以上 ○IELTS™5.5以上

※TEAPは4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)で受験する必要があります。

※出願時に期限が有効なスコア等を提出した者のみ対象とします。

(注3)所定の科目数を超えて受験した場合、高得点の科目から採用。ただし、「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない2科目受験の場合)」は第1解答科目の得点を採用。理科について、基礎を付した2科目及び基礎を付していない1科目を受験した場合は、基礎を付した2科目の成績と基礎を付していない1科目の成績のうち、いずれか高得点のものを採用。

前年度入試結果

追加合格を含みます

学部・学科・コース	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	合格最低 得点率	合格最低点 (得点)	
法学部 法学科	10	104	104	33	3.2	75.1%	225.4	
経済学部 経済学科	10	98	98	13	7.5	79.2%	237.6	
経営学部 経営学科	4	46	46	12	3.8	79.0%	237.0	
	会計ファイナンス学科	4	80	80	14	5.7	76.1%	228.4
現代中国学部 現代中国学科	3	39	39	12	3.3	72.8%	218.4	
国際コミュニケーション学部	英語学科	2	35	35	4	8.8	82.7%	248.0
	国際教養学科	3	27	27	12	2.3	77.2%	231.6
文学部 学部全体入試	心理学科	10	141	141	37	3.8	71.5%	214.4
	人文社会学科							
	公共政策コース							
地域政策学部 地域政策学科	地域産業コース	2	15	15	9	1.7	69.9%	209.8
	地域産業コース	2	7	7	4	1.8	64.7%	194.2
	まちづくりコース	1	9	9	7	1.3	65.3%	196.0
	地域文化コース	1	6	6	4	1.5	67.0%	201.0
	健康・スポーツコース	1	14	14	8	1.8	65.4%	196.2
食農環境コース	1	9	9	4	2.3	69.4%	208.2	
短期大学部 ライフデザイン総合学科	5	17	17	11	1.5	71.0%	71.0	
合計	59	647	647	184	-	-	-	

※学部は300点満点、短期大学部は100点満点です。

POINT

大学入試センター試験の成績だけで合否を判定

2019年度大学入試センター試験の成績のみで合否を判定します。2019年3月1日(金)まで、出願できます。

併願による入学検定料割引があります

1出願20,000円、2出願目以降1出願につき10,000円で受験することができます。複数の学部・学科・コースへ出願が可能です。

一般推薦・短大一般推薦(専願制・併願制)

高等学校で培ってきた基礎学力を発揮できる学科試験を実施。
国際コミュニケーション学部一般推薦(併願制)は、学科試験型とSpeaking型を実施し、自分の得意分野に合わせて選択できます。

入学検定料

1出願 35,000円
※学部と短大を併願する場合45,000円

入試要項

学部・学科・コース	募集定員			出願期間	試験日	試験場	合格発表日	
	専願制	併願制						
		学科試験型	Speaking型					
法学部	法学科	5	20	2018年 11月1日(木) ↓ 11月12日(月) <必着>	11月25日(日)	名古屋 【本学】	12月7日(金)	
経済学部	経済学科	10	20					
経営学部	経営学科	5	9					
	会計ファイナンス学科	6	6					
現代中国学部	現代中国学科	10	10					
国際コミュニケーション学部	英語学科	13	2					3
	国際教養学科	5	5					2
文学部 学部全体入試★	心理学科	10*	23*					—
	人文社会学科							
地域政策学部	地域政策学科	公共政策コース	4					3
		地域産業コース	4	3	—			
		まちづくりコース	3	3	—			
		地域文化コース	1	1	—			
		健康・スポーツコース	1	1	—			
短期大学部(女子)	ライフデザイン総合学科	5	5	—		豊橋 【本学】		

★詳しくはP.22をご覧ください。一般推薦入試入学者は、所属専攻決定前の1年次の所属は、人文社会学科となります。本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時に所属する学科・コース・専攻が決まります。
※心理学科及び人文社会学科を合算した募集定員となります。

出願資格

学部 専願制 次の①～③(国際コミュニケーション学部は①～④)を満たすこと。
①2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校卒業見込みで、出身学校長の推薦が受けられる者
②本学専願者(本学を第1志望とし、合格者は必ず入学すること)
③高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が3.5以上
④国際コミュニケーション学部志願者は、上記に加え、次のいずれかに該当する者、または相当資格を有すること(ただしTOEIC-IP及びGTEC for STUDENTSは除く)
【英語学科、国際教養学科】
○実用英検2級以上 ○国連英検B級以上 ○TOEFL-iBT®48点以上 ○TOEIC®550点以上 ○TOEIC®+TOEIC®S&W790点以上 ○TEAP260点以上 ○IELTS™4.0以上
※TEAPは4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)で受験することが必要です。
※出願時に期限が有効なスコア等を提出した者のみ対象です。

学部 併願制 次の①・②(国際コミュニケーション学部Speaking型は①～③)を満たすこと。
①2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校卒業見込みで、出身学校長の推薦が受けられる者
②高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が3.0以上
③国際コミュニケーション学部Speaking型志願者は、上記に加え、次のいずれかに該当する者、または相当資格を有すること(ただしTOEIC-IP及びGTEC for STUDENTSは除く)
【英語学科、国際教養学科】
○実用英検2級以上 ○国連英検B級以上 ○TOEFL-iBT®48点以上 ○TOEIC®550点以上 ○TOEIC®+TOEIC®S&W790点以上 ○TEAP260点以上 ○IELTS™4.0以上
※TEAPは4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)で受験することが必要です。
※出願時に期限が有効なスコア等を提出した者のみ対象です。
*他大学との併願、本学短大との同日出願が可能です。
*本学他学部との同日出願はできません。

短期大学部 専願制・併願制 次の①・②を満たすこと。
①2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校卒業見込みで、出身学校長の推薦が受けられる者(女子)
②[専願制]本学専願者で高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が3.3以上 [併願制]高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が3.0以上
*併願制は他大学との併願、本学他学部との同日出願が可能です。
*名古屋キャンパス設置学部を併願する場合は名古屋キャンパスでの受験となります。

出題範囲

教科	科目	方式・時間
外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ」(リスニングを除く)	マークセンス方式 60分
国語	「国語(近代以降の文章)」	マークセンス方式 60分

選考方法・配点

学部・学科		選考方法・配点		満点	
専願制	法学部	法学科	調査書(評定平均値)50点(※1)+外国語100点+国語100点	250点	
	経済学部	経済学科	調査書(評定平均値)50点(※1)+外国語100点+国語100点	250点	
	経営学部	経営学科	調査書(評定平均値)50点(※1)+外国語100点+面接(グループ)(※2)	150点	
		会計ファイナンス学科			
	現代中国学部	現代中国学科	調査書(評定平均値)50点(※1)+外国語100点+面接(個人)50点	200点	
	国際コミュニケーション学部	英語学科	調査書(評定平均値)50点(※1)+国語50点+面接(個人・Speaking)100点(※3)	200点	
		国際教養学科	調査書(評定平均値)50点(※1)+国語50点+面接(個人・Speaking)50点(※3)	150点	
	文学部 学部全体入試★	心理学科	調査書(評定平均値)50点(※1)+外国語100点+国語100点+面接(個人)50点	300点	
	人文社会学科				
	地域政策学部	地域政策学科	調査書(評定平均値)50点(※1)+外国語100点+面接(個人)50点	200点	
短期大学部(女子)	ライフデザイン総合学科	調査書(評定平均値)50点(※1)+外国語または国語100点+面接(個人)50点	200点		
併願制	学科試験型	法学部	法学科	調査書(評定平均値)20点(※1)+外国語100点+国語100点	220点
		経済学部	経済学科	調査書(評定平均値)20点(※1)+外国語100点+国語100点	220点
		経営学部	経営学科	調査書(評定平均値)20点(※1)+外国語100点+国語100点	220点
			会計ファイナンス学科		
		現代中国学部	現代中国学科	調査書(評定平均値)20点(※1)+外国語100点+国語100点	220点
		国際コミュニケーション学部	英語学科	調査書(評定平均値)20点(※1)+外国語200点+国語100点	320点
			国際教養学科		
		文学部 学部全体入試★	心理学科	調査書(評定平均値)20点(※1)+外国語100点+国語100点	220点
			人文社会学科		
		地域政策学部	地域政策学科	調査書(評定平均値)20点(※1)+外国語100点+国語100点	220点
短期大学部(女子)	ライフデザイン総合学科	調査書(評定平均値)20点(※1)+外国語または国語100点(※4)	120点		
S P E E K I N G	国際コミュニケーション学部	英語学科	調査書(評定平均値)20点(※1)+外国語100点+面接(個人・Speaking)50点(※3)	170点	
		国際教養学科			

★詳しくはP.22をご覧ください。
(※1)全体の評定平均値を、専願制は10倍、併願制は4倍した数値を得点とします。(※2)面接(グループ)は可または不可の評価です。
(※3)面接(個人・Speaking)について
【英語学科】英語による簡単な日常会話と、写真・イラストの内容等に関する英語による質疑応答。
【国際教養学科】志望理由書の内容にかかわる外国語(英語)及び日本語による口頭試問。
(※4)国際コミュニケーション学部Speaking型を併願する場合は、外国語を選択。

前年度入試結果

学部・学科・コース		専願制					併願制					
		募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)	
法学部	法学科	5	43	43	17	2.5	20	200	199	73	2.7	
経済学部	経済学科	10	73	73	21	3.5	20	248	248	79	3.1	
経営学部	経営学科	5	48	48	12	4.0	7	117	117	30	3.9	
	会計ファイナンス学科	6	26	26	7	3.7	6	52	52	14	3.7	
現代中国学部	現代中国学科	10	21	21	13	1.6	10	34	34	15	2.3	
国際コミュニケーション学部	英語学科	13	27	27	21	1.3	2	54	54	31	1.7	
	国際教養学科	5	12	12	11	1.1	3	21	20	12	1.7	
文学部 学部全体入試	心理学科	10	23	23	19	1.2	5	51	50	38	1.3	
	人文社会学科						2	9	9	8	1.1	
地域政策学部	地域政策学科	公共政策コース	4	12	12	6	2.0	3	22	22	8	2.8
		地域産業コース	4	13	13	6	2.2	3	25	25	10	2.5
		まちづくりコース	3	12	12	5	2.4	3	12	12	5	2.4
		地域文化コース	1	5	5	2	2.5	1	9	9	4	2.3
		健康・スポーツコース	1	6	6	2	3.0	1	12	12	5	2.4
短期大学部(女子)	ライフデザイン総合学科	5	4	4	4	1.0	2	3	3	2	1.5	
合計		85	328	328	149	—	116	999	995	434	—	

(※)上段:併願制学科試験型、下段:併願制Speaking型。

公募制推薦入試

情報・簿記会計推薦

併願制

簿記、情報などの資格を取得した現役生を対象とする入試。
経済学部、経営学部で実施します。

入学検定料 **35,000円**

入試要項

学部・学科	募集定員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日
経済学部	経済学科 5	2018年 11月1日(木)～11月12日(月) <必着>	11月25日(日)	名古屋 【本学】	12月7日(金)
経営学部	経営学科 8				
	会計ファイナンス学科 15				

出願資格・選考方法・配点

出願資格	選考方法・配点
次の①・②を満たすこと。 ①2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校卒業見込みで、出身学校長の推薦が受けられる者 ②次のa.～g.のいずれかに該当すること a. 日商簿記1級合格 b. 日商簿記2級合格、かつ高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が4.0以上 c. 全商簿記1級合格、かつ高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が4.0以上 d. 応用情報技術者試験合格 e. 基本情報技術者試験合格、かつ高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が3.8以上 f. ITパスポート試験合格、かつ高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が4.0以上 g. 全経簿記能力検定上級合格 (注)a. d. e. g.による出願については資格点として加点します。 ※他大学との併願が可能です。 ※本学他学部との同日出願はできません。	○調査書(評定平均値)50点 全体の評定平均値を10倍した数値を得点とします。 + ○国語(近代以降の文章)学科試験 (マークセンス方式、60分)100点 + ○資格点30点 ※日商簿記1級・応用情報技術者試験・ 全経簿記能力検定上級:30点 基本情報技術者試験:15点 + ○面接(グループ) 可または不可の評価です。 上記による総合判定(180点満点)

前年度入試結果

学部・学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)
経済学部	経済学科 5	27	27	12	2.3
経営学部	経営学科 10	30	30	13	2.3
	会計ファイナンス学科 20	42	42	21	2.0

特別入試

短期大学部キャリアデザイン特別入試

併願制

社会貢献への高い意欲、旺盛なキャリア意識のある現役生を対象。

入学検定料 **35,000円**

入試要項

学部・学科	募集定員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日
短期大学部	ライフデザイン総合学科 5	2018年 9月18日(火)～10月5日(金) <必着>	10月21日(日)	豊橋 【本学】	11月3日(土)

出願資格・選考方法・配点

出願資格	選考方法・配点
次の①～③を満たすこと。 ①2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校卒業見込みの者(女子) ②高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が3.0以上 ③これまでの経験や将来への希望、意欲をアピールできる者 ※本学他学部、他大学との併願が可能です。	○調査書(評定平均値)25点 全体の評定平均値を5倍した数値を得点とします。 + ○小論文50点 + ○面接・志望理由書25点 上記による総合判定(100点満点)

前年度入試結果

学部・学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)
短期大学部	ライフデザイン総合学科 5	8	8	6	1.3

特別入試

スポーツ特別入試

専願制

スポーツの分野で優れた成績を取った現役生を対象とする専願制の入試。

入学検定料 **35,000円**

入試要項

学部・学科・コース	募集定員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日
法学部	法学科 5	2018年 9月18日(火) ～ 10月5日(金) <必着>	10月21日(日)	名古屋 【本学】	11月3日(土)
経済学部	経済学科 5				
経営学部	経営学科 8				
	会計ファイナンス学科 3				
現代中国学部	現代中国学科 4				
国際コミュニケーション学部	英語学科 2				
	国際教養学科 3				
文学部	心理学科 7*				
地域政策学部	人文社会学科 7*				
	公共政策コース 3				
	地域産業コース 3				
	まちづくりコース 2				
	地域文化コース 2				
	健康・スポーツコース 10				

★詳しくはP.22をご覧ください。スポーツ特別入試入学者は、所属専攻決定前の1年次の所属属、人文社会学科となります。本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時に所属する学科・コース・専攻が決まります。 ※心理学科及び人文社会学科を合算した募集定員となります。
*地域政策学部 食農環境コースは募集しません。

出願資格・選考方法・配点

出願資格	選考方法・配点
次の①～⑥を満たすこと。 ①2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校卒業見込みで、出身学校長の推薦が受けられる者 ②本学専願者(本学を第1志望とし、合格者は必ず入学すること) ③高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が3.3以上の者 ④全国規模または高校生対象の都道府県レベル以上の大会において優れた成績をおさめた者(概ねベスト8以上) ⑤入学後、当該スポーツ活動を4年間継続する意志が堅固である者 ⑥本学開催の「クラブの紹介・相談会」へ参加した者 ※「クラブの紹介・相談会」の目的・内容について クラブ及び競技種目についての指導体制、練習環境・施設、活動方針等の情報を受験生に提供すると共に、合同練習等を行うことにより、出願時に提出する競技成績の記録など競技能力に関する書類を評価する際の参考とするものです。	○調査書(評定平均値)50点 全体の評定平均値を10倍した数値を得点とします。 + ○競技能力書類350点 + ○小論文100点 + ○面接(グループ) 可または不可の評価です。 上記による総合判定(500点満点)

前年度入試結果

学部・学科・コース	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率 (受験者/合格者)
法学部	法学科 5	4	4	4	1.0
経済学部	経済学科 5	4	4	4	1.0
経営学部	経営学科 8	7	7	7	1.0
	会計ファイナンス学科 3	3	3	3	1.0
現代中国学部	現代中国学科 4	2	2	2	1.0
国際コミュニケーション学部	英語学科 2	2	2	2	1.0
	国際教養学科 3	3	3	3	1.0
文学部	心理学科 7	4	4	4	1.0
地域政策学部	人文社会学科 7	4	4	4	1.0
	公共政策コース 3	3	3	3	1.0
	地域産業コース 3	3	3	3	1.0
	まちづくりコース 2	2	2	2	1.0
	地域文化コース 2	2	2	2	1.0
	健康・スポーツコース 10	10	10	10	1.0
合計	57	49	49	49	-

2019年度競技種目・募集学部一覧

名古屋キャンパス		柔道部	ゴルフ部	空手道部	剣道部	準硬式野球部	少林寺拳法部	中国武術部	バドミントン部	卓球部	学生レスリング部
法学部	法学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
経済学部	経済学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
経営学部	経営学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	会計ファイナンス学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
現代中国学部	現代中国学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国際コミュニケーション学部	英語学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国際教養学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
男		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
女		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

豊橋キャンパス		弓道部	硬式野球部	男子レスリング部	男子レスリング部	硬式庭球部
文学部	心理学科 人文社会学科	○	○	○	○	○
地域政策学部	公共政策コース	○	○	○	○	○
	地域産業コース	○	○	○	○	○
	まちづくりコース	○	○	○	○	○
	地域文化コース	○	○	○	○	○
	健康・スポーツコース	○	○	○	○	○
男		○	○	○	○	○
女		○	○	○	○	○

現代中国学部グローバル人材特別入試

専願制

中国、台湾、マレーシア等グローバルアジアへの強い興味関心、留学経験、高校での活動をアピールする専願制の入試。現代中国学部で実施します。

入学検定料

35,000円

入試要項

学部・学科	募集定員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	
現代中国学部	現代中国学科	20	2018年 9月18日(火)～10月5日(金) <必着>	10月21日(日)	名古屋 【本学】	11月3日(土)

出願資格・選考方法・配点

出願資格	選考方法・配点
<p>次の①～⑤を満たすこと。</p> <p>①2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校を卒業見込みの者、または2018年4月以降に卒業した者</p> <p>②本学専願者(本学を第1志望とし、合格者は必ず入学すること)</p> <p>③高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が3.0以上</p> <p>④次の(1)～(3)のいずれかに該当する者</p> <p>(1)下記のa～h.のいずれかに該当し、証明書によりスコア・級等を証明できる者</p> <p>a. 中国語検定試験 4級以上合格者</p> <p>b. HSK(漢語水平考試)3級以上合格者</p> <p>c. 実用英語技能検定 準2級以上合格者</p> <p>d. TOEFL-iBT® 32点以上取得者</p> <p>e. 全国商業高等学校協会英語検定 2級以上合格者</p> <p>f. 国際連合公用語英語検定 C級以上合格者</p> <p>g. TOEIC® 350点以上取得者</p> <p>h. その他、上記以外の何らかの資格を有していること</p> <p>(2)長・短期の留学経験や在外経験(海外旅行は除く)がある者</p> <p>(3)高等(中等教育)学校在学中ならびにそれに相当する期間における自己アピールできる活動分野(生徒会活動、文化活動、ボランティア活動、指導性等)がある者</p> <p>⑤中国、台湾等アジアに対する強い勉強意欲と関心があり、入学後は現代中国学部が実施する現地主義教育に積極的に参加できる者</p>	<p>○志望理由書 50点</p> <p>+</p> <p>○調査書(評定平均値) 50点 (調査書(評定平均値)は全体の評定平均値を10倍した数値を得点とします。)</p> <p>+</p> <p>○資格・活動実績 50点</p> <p>+</p> <p>○模擬講義レポート 100点</p> <p>+</p> <p>○面接(個人) 50点</p> <p>上記による総合判定(300点満点)</p>

前年度入試結果

学部・学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	
現代中国学部	現代中国学科	20	58	57	37	1.5

現地主義教育

世界を視野に入れて中国・東アジアの今後を考察する。

現代中国学部では、知識・教養としての中国語・中国理解を身につけるにとどまらず、現実の国際ビジネスや文化交流の場面で先導的な役割を果たし、日本と中国とのよりよい関係を築くことのできる、力ある国際人の育成をめざします。このため「現地プログラム」を2年次の必修プログラムとして、また、「現地研究調査」「現地インターンシップ」を3年次の正課科目に加え、現地で体験を基盤に据えた実践的な教育を行っています。5年間で2大学(本学と留学先大学)の学位取得ができるダブルディグリー・プログラムもあります。

4ヵ月間の全員留学
現地プログラム

現代中国学部の最大の特徴といえるのが、この「現地プログラム」。2年次春学期に全員が4ヵ月間留学します。2015年度から従来の実施拠点である南開大学(中国・天津市)に加え、国立台湾師範大学(台湾・台北市)と南方大学学院(マレーシア・ジョホールバル)が加わりました。いずれの拠点でも、授業ではネイティブ教員のもと、中国語運用能力の向上をめざすことはもちろん、各地の伝統文化を学びます。マレーシアでは、英語も学ぶことができる点が特徴です。

※中国語を母語とする外国人留学生は除く。

中国や台湾を3つの観点で調査
現地研究調査

現地研究調査は、学部開設時から続く現地主義教育の一つで、現代中国学部3年次の希望者から選抜された約20名が、夏季休暇中の約2週間、テーマに基づいた班に分かれ、中国や台湾で調査活動に取り組みます。実践の中でフィールドワークの技法を身につけ、現地の社会および異文化理解を深化させると同時に、中国語能力とプレゼンテーション能力を磨くことのできるプログラムです。

グローバルな就業力を
現地インターンシップ

現地主義教育の3本柱として2005年からスタートした正課プログラムです。夏季休暇中の約2週間、中国の現地日系企業で中国語を用いて就業研修を行います。研修の事前・事後学習を含めると、1年間に渡ります。2014年度からはPBL(課題解決型学習)の要素を取り入れました。将来に必要な能力に関する気づきを得る貴重な機会であり、広くアジアで活躍できる人材へと成長していきます。

ダブルディグリー・プログラム

南開大学(中国)または東呉大学(台湾)と愛知大学の学位を、5年間で取得できるプログラムです。2年間の留学で留学先の学位に必要な単位を修得し、さらに本学での卒業要件を満たした場合、双方の大学の卒業認定と学位が得られます。2014年より開始した、南開大学漢語言文化学院(中国・天津市)では、これまでに5名が双方の学位を取得しています。また、2016年より開始した東呉大学人文社会学院(台湾・台北市)では、第1期生が学位の取得をめざしています。希望者の中から中国語・英語が一定の水準に達していることなどを条件として、面接試験などを経て参加学生が決定されます。現地プログラム終了後の2年次秋学期から2年間を留学先大学で学び、4年次秋学期から5年次にかけては愛知大学で、卒業に向けた単位修得と卒業研究に取り組みます。

■費用の目安

留学先大学の学費は、南開大学で年間約20,000人民元(2017年度実績)。留学先での学費全額免除制度(南開大学2名、東呉大学2名～3名)があります。参考：2018年3月30日終値1人民元16.94円。

■ダブルディグリー・プログラム留学スケジュール(南開大学・東呉大学)

年次・学期 (愛知大学)	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
年次 (留学先大学)	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
授業拠点	愛知大学 名古屋 キャンパス		現地プログラム※1		ダブルディグリー・プログラム (南開大学・東呉大学) ※2		愛知大学 名古屋キャンパス			
在籍	愛知大学									

※1 中国(南開大学)、台湾(国立台湾師範大学)、マレーシア(南方大学学院)のいずれかに全員留学

※2 出願時要件有(国籍、既修得単位、TOEIC600点以上又はTOEFL iBT61点以上等)

※上記プログラムは全て個別に参加条件があります。

国際コミュニケーション学部英語学科特別入試

専願制

英語4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)の向上に積極的に取り組み、国際社会での活躍をめざす現役生を対象とする専願制の入試。国際コミュニケーション学部英語学科で実施します。

入学検定料

35,000円

入試要項

学部・学科	募集定員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	
国際コミュニケーション学部	英語学科	5	2018年 9月18日(火)～10月5日(金) <必着>	10月21日(日)	名古屋 【本学】	11月3日(土)

出願資格・選考方法・配点

出願資格	選考方法・配点
<p>次の①～④を満たすこと。</p> <p>①2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校卒業見込みの者</p> <p>②本学専願者(本学を第1志望とし、合格者は必ず入学すること)</p> <p>③高等(中等教育)学校の全体の評定平均値が3.5以上の者</p> <p>④次のa～g.のいずれかに該当し、証明書によりスコア・級等を証明できる者(ただしTOEIC-IP及びGTEC for STUDENTSは除く)</p> <p>a. 実用英語技能検定 2級以上合格者</p> <p>b. 国際連合公用語英語検定 B級以上合格者</p> <p>c. TOEFL-iBT® 48点以上取得者</p> <p>d. TOEIC® 550点以上取得者</p> <p>e. TOEIC® +TOEIC® S&W 790点以上取得者</p> <p>f. TEAP 260点以上取得者</p> <p>g. IELTS™ 4.0以上取得者</p> <p>※TEAPは4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)で受験することが必要です。</p> <p>※出願時に期限が有効なスコア等を提出した者のみ対象です。</p>	<p>○調査書(評定平均値) 50点 (調査書(評定平均値)は全体の評定平均値を10倍した数値を得点とします。)</p> <p>+</p> <p>○資格点 50点【別表】 (複数のスコア・級がある場合には上級のものを採用)</p> <p>+</p> <p>○英語によるエッセイの作成 100点 (英文を読み、設問について400～500語程度の英文エッセイ作成)</p> <p>+</p> <p>○面接(個人・Speaking) 50点 (簡単な日常会話と英文エッセイで用いた問題文の内容について英語で質疑応答)</p> <p>上記による総合判定(250点満点)</p>

【別表】

資格点	英語能力試験	実用英語技能検定	国際連合公用語英語検定	TOEFL-iBT®	TOEIC®	TOEIC®+TOEIC®S&W	TEAP	IELTS™
10点		2級	B級	48-71	550-780	790-1090	260-333	4.0-5.0
30点		準1級	A級	72-94	785-940	1095-1300	334-399	5.5-6.5
50点		1級	特A級	95以上	945以上	1305以上	400以上	7.0以上

前年度入試結果

学部・学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	
国際コミュニケーション学部	英語学科	5	13	11	9	1.2

国際共通語「英語」の実践力を高め、国際社会へ

英語学科では、国際共通語である英語について「聞く・話す・読む・書く」力を段階的に伸ばし、総合的な英語運用能力を身につけます。その上で英語圏の文化・社会・思想などについても英語を用いて理解を深め、国際社会において世界の人々と対等に渡り合えるコミュニケーション能力の修得をめざしています。

◆英語学科の特長

■留学制度を積極的に活用

「1セメスター認定留学プログラム」は春学期又は秋学期の1セメスターで英語を中心に学ぶプログラムで、海外短期語学セミナーよりも長期滞在ができるため、英語コミュニケーション能力を伸ばしたい人に最適です。留学先は、カナダ、アメリカ、イギリス。すべて本学提供のプログラムです。ネイティブスピーカーから英語を学ぶだけではなく、世界各国から集まる留学生たちとの交流から学ぶこともできます。留学先で修得した単位は、本学の卒業に必要な単位として認定しますので、4年間で卒業も可能です。



■1セメスター認定留学プログラム体験者
カナダ・クイーンズ大学QSoE
国際コミュニケーション学部 英語学科3年
佐々木 啓人さん
愛知県立名古屋南高校出身

英語だけの環境が自分を変えた。

約4ヵ月間の留学で英語力が身につくのが、最初は半信半疑でした。しかし今では「本気で勉強すれば、英語力は飛躍的にアップする」と断言できるほど、実りある留学となりました。留学初日にキャンパスで道に迷い、必死に英語で道を尋ねたことをきっかけに、英語を使う恥ずかしさや緊張感が消えました。ホームステイ先のファミリーの会話は、「Gothca!(わかった!)」など教科書にはない表現も多く、日常で生きた英語を学ぶことができました。また、授業中に先生が繰り返す“You know what I mean?(私の言いたいことがわかる?)”というフレーズを自分のプレゼンテーションで活かすなど、ネイティブの会話を真似ることで自然な英語表現が身につきました。休暇中にフランス語圏のケベックを旅行し、第2外国語で学んだフランス語での会話を楽しんだこともよい思い出です。今後はビジネスで通用する英語力をめざすとともに、フランス語にも力を入れる予定です。

交換・認定留学 — 交換留学(海外協定校を中心とした世界21大学)(半年～1年)
— 認定留学(半年～2年)※修業年限に算入する留学期間は、1年を限度とする。
本人の希望する大学(本学協定校含む)への留学
— 1セメスター認定留学プログラム
・クイーンズ大学QSoE(カナダ)
・サウスイーストミズーリ州立大学(アメリカ)
・ニューカッスル大学(イギリス)
・クイーンズ大学BISC(イギリス)

短期留学 — 海外短期語学セミナー(約4週間)

海外帰国生選抜入試・短大海外帰国生選抜入試

併願制

海外経験豊かな海外帰国生対象の入試。

入学検定料 35,000円

入試要項

学部・学科・コース	募集定員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日
法学部 法学科	各学部 若干名	2018年 9月18日(火) ∩ 10月5日(金) <必着>	10月21日(日)	名古屋 【本学】	11月3日(土)
経済学部 経済学科					
経営学部 経営学科/会計ファイナンス学科					
現代中国学部 現代中国学科					
国際コミュニケーション学部 英語学科/国際教養学科					
文学部 学部全体入試★ 心理学科/人文社会学科				豊橋 【本学】	
地域政策学部 公共政策コース/地域産業コース/まちづくりコース 地域文化コース/健康・スポーツコース/食農環境コース					
短期大学部 ライフデザイン総合学科					

★詳しくはP.22をご覧ください。海外帰国生選抜入試入学者は、所属専攻決定前の1年次の所属は、人文社会学科となります。本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時に所属する学科・コース・専攻が決まります。

出願資格・選考方法

出願資格

詳細は「2019年度入学試験募集要項」でご確認ください。

選考方法

- 出願書類
- 小論文
- 面接
- 上記による総合判定

社会人入試・短大社会人入試

併願制

豊かな社会経験を持つ勉学意欲旺盛な方対象の入試。

入学検定料 35,000円

入試要項

学部・学科・コース	募集年次	募集定員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日
法学部 法学科	1年次	各学部 若干名	2018年 9月18日(火) ∩ 10月5日(金) <必着>	10月21日(日)	名古屋 【本学】	11月3日(土)
経済学部 経済学科						
経営学部 経営学科/会計ファイナンス学科						
現代中国学部 現代中国学科						
国際コミュニケーション学部 英語学科/国際教養学科						
文学部 学部全体入試★ 心理学科/人文社会学科	豊橋 【本学】					
地域政策学部 公共政策コース/地域産業コース/まちづくりコース 地域文化コース/健康・スポーツコース/食農環境コース						
短期大学部 ライフデザイン総合学科						

★詳しくはP.22をご覧ください。社会人入試入学者は、所属専攻決定前の1年次の所属は、人文社会学科となります。本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時に所属する学科・コース・専攻が決まります。

出願資格・選考方法

出願資格

2019年4月1日現在で1年次入学は満22才、3年次入学(編入学)は満24才、短期大学部は満20才に達し、就業等の社会経験を有すること。詳細は「2019年度入学試験募集要項」でご確認ください。

選考方法

- 出願書類
- 小論文 ※短大は除く。
- 面接
- 上記による総合判定

編入学試験

併願制

学部3年次への編入学希望の方対象の入試。

入学検定料 35,000円

入試要項

学部・学科・コース	募集年次	募集定員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日
法学部 法学科	3年次	各学部 若干名	2018年 9月18日(火) ∩ 10月5日(金) <必着>	10月21日(日)	名古屋 【本学】	11月3日(土)
経済学部 経済学科						
経営学部 経営学科/会計ファイナンス学科						
現代中国学部 現代中国学科						
国際コミュニケーション学部 英語学科/国際教養学科						
文学部 人文社会学科					豊橋 【本学】	
地域政策学部 公共政策コース/地域産業コース/まちづくりコース 地域文化コース/健康・スポーツコース						

出願資格・選考方法

出願資格

大学・短大・高等専門学校を卒業した者、大学に2年以上在学した者、または専修学校の専門課程を修了(それぞれ見込みを含む)した者を対象とします。詳細は「2019年度入学試験募集要項」でご確認ください。

選考方法

- 出願書類
- 外国語(外国語資格検定試験の成績、ただし外国人留学生は日本語能力試験N1の成績)
- 小論文 ○面接(一部の学部)
- 上記による総合判定

Q&A

一般入試・推薦入試について

Q 複数出願できる入試を教えてください。

A 下表の入試種別は、複数出願が可能です。

入試種別	試験日	複数出願について
一般推薦(併願制) 短大一般推薦(併願制)	11月25日(日)	1学部・学科・コースと短期大学部への出願が可能
M方式入試・短大M方式入試	2月2日(土)	一度の試験で全学部・学科・コースへの出願が可能(短期大学部への出願も可能)
前期入試 短大前期入試B	2月5日(火)・6日(水) 7日(木)・8日(金)	1試験日につき短期大学部を含め、1学部・学科・コースへの出願が可能 ※センタープラス方式入試または短大センタープラス方式入試に同日出願可能
センタープラス方式入試 短大センタープラス方式入試		1試験日につき短期大学部を含め、1学部・学科・コースへの出願が可能 ※前期入試または短大前期入試Bに同日出願可能
センター試験利用入試(前期) [5教科型] [3教科型] 短大センター試験利用入試(前期) [2教科型]	独自試験はありません	全学部・学科・コースへの出願が可能(5教科型、3教科型と短大2教科型の併願も可能)
後期入試・短大後期入試	3月9日(土)	一度の試験で全学部・学科・コースへの出願が可能(短期大学部への出願も可能)
センター試験利用入試(後期) 短大センター試験利用入試(後期)	独自試験はありません	全学部・学科・コースへの出願が可能(短期大学部への出願も可能)

Q 入試種別が多くてどの入試を受ければよいか分からないのですが…

A 愛知大学のメイン入試は募集定員が最大である前期入試です。複数日の出願により、入学検定料割引制度が適用されます。試験日が4日間から選択できる前期入試を中心に願出検討することをおすすめします。また、センタープラス方式入試への同日出願が可能で、併願による入学検定料割引制度が適用されます。

Q 選択科目・試験日によって有利・不利はありますか？

A 各科目間・日程間において、本学の基準にて得点調整を行います。選択科目・試験日による有利・不利はありませんので、力を発揮できる科目・日程で受験してください。

Q 入試での特別な配慮について教えてください。

A 障がい等により、受験・修学に際して特別な配慮を必要とする場合は、入試課へお問い合わせください。申請手続きをご説明し必要書類をお送りします。本学の入学試験における特別措置は、原則として大学入試センター試験での措置内容に準じ、可能な限り対応します。また、出願後の不慮の事故等により、受験時に特別な配慮を必要とする場合も速やかに入試課へお問い合わせください。

Q 選択科目は出願時に選択するのですか？

A 入試種別ごとに以下の通りです。また、出願登録確定後の科目変更は認められませんので、出願時には十分注意して選択してください。

○前期入試、M方式入試、後期入試
出願時に「日本史」・「世界史」・「数学」・「地理※」・「倫理、政治・経済※」の中から1科目選択します。

※「地理」はM方式入試、前期入試(2月5日(火))、後期入試のみ実施。「倫理、政治・経済」はM方式入試、前期入試(2月5日(火))のみ実施。

○センタープラス方式入試・短大センタープラス方式入試
独自試験は、出願時に「外国語」・「国語」・「数学」の中から1科目を選択します(国際コミュニケーション学部のみ「外国語」必須)。センター試験の選択科目は、各学部・学科・コースの定めにより採用します。所定の科目数を超えて受験した場合、高得点科目から順に自動的に採用します。ただし、「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない2科目受験の場合)」は、第1解答科目の得点を採用します。

○センター試験利用入試(前期)(後期)
短大センター試験利用入試(前期)(後期)
センター試験の選択科目は、各学部・学科・コースの定めにより採用します。所定の科目数を超えて受験した場合、高得点科目から順に自動的に採用します。ただし、「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない2科目受験の場合)」は、第1解答科目の得点を採用します。

○短大後期入試
出願時に「英語」・「国語」・「日本史」・「世界史」・「地理」・「数学」から1科目を選択します。

文学部「学科・コース別入試」・「学科別入試」・「学部全体入試」について

Q 文学部の入試制度と所属学科・コース・専攻の決定との関係はどうなりますか？

A 文学部には、学科・コースを決めて受験する「学科・コース別入試」と、学科を決めて受験する「学科別入試」、学科・コースを決めずに受験する「学部全体入試」があります。「学科・コース別入試」での入学者は、入学時に所属学科・コースが決まっています。所属する専攻の決定は、1年次に所定の単位を修得した場合に本人の希望する学科・コース内で選択できます。「学科別入試」での入学者は、入学時に学科のみが決まっています。本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時にコース・専攻が決まります。「学部全体入試」による入学者は、本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時に所属する学科・コース・専攻が決まります(1年次の所属は、人文社会学科となります)。

入試種別	学科・コース別入試	学科別入試	学部全体入試
前期入試	○		
センタープラス方式入試	○		
センター試験利用入試(前期)	○		
M方式入試			○
後期入試		○	
センター試験利用入試(後期)		○	
推薦入試・特別入試(編入学試験を除く)			○

データで見る愛大入試

(注1):2018年5月1日付数値を示します。
 (注2):実施していない入試については「-」と表記しております。
 (注3):入学比率は小数第2位を四捨五入してあります。そのため合計が100%にならない場合があります。

昨年度(2018年度)学部別入試結果 ～入試種別募集定員、志願者数、受験者数、合格者数、入学者数～

■7学部合計 入学定員 1,995名

本学は付属高校を持たないため、内部進学はありません。

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	1,375	22,154	9,352	21,712	9,168	6,377	3,140	1,414	617	60.4%
推薦入試(公募制・指定校制)	508	1,727	806	1,723	803	932	522	776	445	33.1%
現代中国学部グローバル人材特別入試・国際コミュニケーション学部英語学科特別入試	25	71	44	68	44	46	27	46	27	2.0%
留学生入試	30	99	47	98	46	60	25	56	24	2.4%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	12	4	11	3	6	3	1	0	0.0%
スポーツ特別入試	57	49	8	49	8	49	8	49	8	2.1%
合計	1,995	24,112	10,261	23,661	10,072	7,470	3,725	2,342	1,121	

■法学部 法学科 入学定員 315名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	235	3,429	1,090	3,354	1,067	1,040	413	249	78	69.2%
推薦入試(公募制・指定校制)	75	288	115	287	114	135	67	106	55	29.4%
AO入試										
留学生入試	若干名	2	1	2	1	1	1	1	1	0.3%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
スポーツ特別入試	5	4	0	4	0	4	0	4	0	1.1%
合計	315	3,723	1,206	3,647	1,182	1,180	481	360	134	

■経済学部 経済学科 入学定員 330名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	240	3,632	914	3,559	892	1,043	310	247	72	64.2%
推薦入試(公募制・指定校制)	85	400	125	400	125	164	66	127	50	33.0%
AO入試										
留学生入試	若干名	15	7	14	6	7	2	7	2	1.8%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	1	0	1	0	0	0	0	0	0.0%
スポーツ特別入試	5	4	1	4	1	4	1	4	1	1.0%
合計	330	4,052	1,047	3,978	1,024	1,218	379	385	125	

■経営学部 経営学科 入学定員 250名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	172	3,194	1,275	3,129	1,253	745	359	187	85	64.7%
推薦入試(公募制・指定校制)	70	248	133	248	133	108	66	92	61	31.8%
AO入試										
留学生入試	若干名	9	2	9	2	4	0	3	0	1.0%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	2	2	1	1	1	1	0	0	0.0%
スポーツ特別入試	8	7	3	7	3	7	3	7	3	2.4%
合計	250	3,460	1,415	3,394	1,392	865	429	289	149	

■経営学部 会計ファイナンス学科 入学定員 125名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	65	1,677	668	1,651	656	325	142	65	31	44.8%
推薦入試(公募制・指定校制)	57	163	84	163	84	85	47	75	42	51.7%
AO入試										
留学生入試	若干名	3	2	3	2	2	1	2	1	1.4%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
スポーツ特別入試	3	3	1	3	1	3	1	3	1	2.1%
合計	125	1,846	755	1,820	743	415	191	145	75	

■現代中国学部 現代中国学科 入学定員 180名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	95	1,209	718	1,189	704	350	241	76	46	36.9%
推薦入試(公募制・指定校制)	41	104	73	104	73	77	55	71	53	34.5%
現代中国学部グローバル人材特別入試	20	58	38	57	38	37	23	37	23	18.0%
留学生入試	20	25	8	25	8	21	7	20	7	9.7%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	2	0	2	0	1	0	0	0	0.0%
スポーツ特別入試	4	2	1	2	1	2	1	2	1	1.0%
合計	180	1,400	838	1,379	824	488	327	206	130	

■国際コミュニケーション学部 英語学科 入学定員 115名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	73	1,153	773	1,117	749	296	219	61	38	44.2%
推薦入試(公募制・指定校制)	30	114	84	113	84	76	60	66	54	47.8%
国際コミュニケーション学部英語学科特別入試	5	13	6	11	6	9	4	9	4	6.5%
留学生入試	5	3	3	3	3	0	0	0	0	0.0%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	1	0	1	0	0	0	0	0	0.0%
スポーツ特別入試	2	2	1	2	1	2	1	2	1	1.4%
合計	115	1,286	867	1,247	843	383	284	138	97	

■国際コミュニケーション学部 国際教養学科 入学定員 115名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	75	1,395	1,011	1,369	993	381	291	65	45	50.0%
推薦入試(公募制・指定校制)	32	77	65	76	64	62	53	50	42	38.5%
AO入試										
留学生入試	5	23	17	23	17	12	9	12	9	9.2%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	2	0	2	0	0	0	0	0	0.0%
スポーツ特別入試	3	3	1	3	1	3	1	3	1	2.3%
合計	115	1,500	1,094	1,473	1,075	458	354	130	97	

■文学部 心理学科/人文社会学科 入学定員 345名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	261	3,427	1,830	3,365	1,802	1,370	805	268	144	67.7%
推薦入試(公募制・指定校制)	77	172	84	171	83	140	73	113	58	28.5%
AO入試										
留学生入試	若干名	16	6	16	6	10	4	10	4	2.5%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	3	2	3	2	3	2	1	0	0.3%
スポーツ特別入試	7	4	0	4	0	4	0	4	0	1.0%
合計	345	3,622	1,922	3,559	1,893	1,527	884	396	206	

■地域政策学部 地域政策学科 入学定員 220名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	159	3,038	1,073	2,979	1,052	827	360	196	78	66.9%
推薦入試(公募制・指定校制)	41	161	43	161	43	85	35	76	30	25.9%
AO入試										
留学生入試	若干名	3	1	3	1	3	1	1	0	0.3%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	1	0	1	0	1	0	0	0	0.0%
スポーツ特別入試	20	20	0	20	0	20	0	20	0	6.8%
合計	220	3,223	1,117	3,164	1,096	936	396	293	108	

■短期大学部 ライフデザイン総合学科 入学定員 100名

入試種別	募集定員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		入学比率
		女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数	女子内数			
一般入試(センター試験利用入試を含む)	65	263	263	252	252	178	178	57	57	49.1%
推薦入試(公募制・指定校制)	30	59	59	59	59	57	57	54	54	46.6%
短期大学部キャリアデザイン特別入試	5	8	8	8	8	6	6	5	5	4.3%
留学生入試	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
社会人入試・海外帰国生選抜入試	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
スポーツ特別入試										
合計	100	330	330	319	319	241	241	116	116	

データで見る愛大入試

一般入試実質倍率推移(2016~2018年度)

学部・学科・コース/入試種別	2018年度						2017年度		2016年度		
	募集定員	志願者数	前年度比	受験者数(a)	合格者数(b)	実質倍率(a÷b)	志願者数	実質倍率	志願者数	実質倍率	
法学部 法学科	前期入試	90	1,142	103.5%	1,108	223	5.0	1,103	4.7	1,315	5.1
	M方式入試	30	732	114.9%	724	220	3.3	637	2.8	576	2.6
	センタープラス方式入試	30	612	86.0%	597	209	2.9	712	3.9	805	2.8
	センター試験利用入試(前期・3教科型)	25	319	93.0%	319	209	1.5	343	1.6	377	1.6
	センター試験利用入試(前期・5教科型)	30	148	108.0%	148	106	1.4	137	1.2	116	1.6
	後期入試	20	372	141.4%	354	40	8.9	263	7.1	228	8.9
	センター試験利用入試(後期・3教科型)	10	104	94.5%	104	33	3.2	110	2.1	31	1.6
計	235	3,429	103.8%	3,354	1,040	3.2	3,305	3.1	3,448	3.0	
経済学部 経済学科	前期入試	110	1,379	84.4%	1,352	301	4.5	1,634	5.3	1,356	4.6
	M方式入試	30	872	98.9%	861	251	3.4	882	3.4	706	2.7
	センタープラス方式入試	20	420	90.5%	419	137	3.1	464	4.6	606	4.1
	センター試験利用入試(前期・3教科型)	25	355	81.1%	355	259	1.4	438	1.5	339	1.4
	センター試験利用入試(前期・5教科型)	25	107	108.1%	107	59	1.8	99	1.5	107	1.8
	後期入試	20	401	84.2%	367	23	16.0	476	7.7	429	7.3
	センター試験利用入試(後期・3教科型)	10	98	97.0%	98	13	7.5	101	1.9	101	2.7
計	240	3,632	88.7%	3,559	1,043	3.4	4,094	3.6	3,644	3.3	
経営学部	前期入試	90	1,346	115.5%	1,319	241	5.5	1,165	4.7	1,133	5.4
	M方式入試	30	885	122.1%	879	199	4.4	725	3.9	686	4.2
	センタープラス方式入試	15	389	102.1%	376	130	2.9	381	3.9	347	2.8
	センター試験利用入試(前期・3教科型)	13	207	135.3%	207	105	2.0	153	1.6	244	1.8
	センター試験利用入試(前期・5教科型)	8	61	119.6%	61	42	1.5	51	1.6	60	1.9
	後期入試	12	260	92.5%	241	16	15.1	281	14.8	235	10.7
	センター試験利用入試(後期・3教科型)	4	46	100.0%	46	12	3.8	46	2.9	51	3.9
	計	172	3,194	114.0%	3,129	745	4.2	2,802	4.0	2,756	4.0
	前期入試	30	569	133.6%	561	86	6.5	426	5.4	321	5.2
	M方式入試	10	412	133.8%	406	73	5.6	308	4.3	225	3.4
	センタープラス方式入試	5	201	125.6%	198	40	5.0	160	3.8	134	2.4
	センター試験利用入試(前期・3教科型)	6	101	78.9%	101	60	1.7	128	1.8	123	1.4
	センター試験利用入試(前期・5教科型)	5	33	82.5%	33	29	1.1	40	1.6	24	1.3
	後期入試	5	281	172.4%	272	23	11.8	163	4.3	141	8.9
センター試験利用入試(後期・3教科型)	4	80	190.5%	80	14	5.7	42	1.6	35	3.5	
計	65	1,677	132.4%	1,651	325	5.1	1,267	3.6	1,003	3.1	
学部計	237	4,871	119.7%	4,780	1,070	4.5	4,069	3.9	3,759	3.7	
現代中国学部 現代中国学科	前期入試	45	361	90.7%	355	86	4.1	398	3.8	311	3.8
	M方式入試	15	269	108.0%	266	65	4.1	249	4.0	190	3.0
	センタープラス方式入試	10	182	111.7%	180	58	3.1	163	3.5	206	3.8
	センター試験利用入試(前期・3教科型)	6	138	126.6%	138	76	1.8	109	1.3	133	1.3
	センター試験利用入試(前期・5教科型)	6	36	116.1%	36	25	1.4	31	1.4	24	1.1
	後期入試	10	184	95.3%	175	28	6.3	193	5.4	138	4.6
	センター試験利用入試(後期・3教科型)	3	39	72.2%	39	12	3.3	54	3.0	44	2.6
	計	95	1,209	101.0%	1,189	350	3.4	1,197	3.2	1,046	2.8
	前期入試	38	449	84.2%	437	68	6.4	533	6.9	630	6.0
	M方式入試	15	294	80.3%	289	73	4.0	366	6.7	298	3.2
センタープラス方式入試	5	118	73.3%	115	56	2.1	161	5.7	247	4.9	
センター試験利用入試(前期・3教科型)	4	73	43.7%	73	54	1.4	167	2.2	168	1.6	
センター試験利用入試(前期・5教科型)	4	49	76.6%	49	35	1.4	64	1.2	58	1.6	
後期入試	5	135	158.8%	119	6	19.8	85	5.9	95	17.6	
センター試験利用入試(後期・3教科型)	2	35	175.0%	35	4	8.8	20	1.5	28	9.3	
計	73	1,153	82.6%	1,117	296	3.8	1,396	4.4	1,524	3.8	
前期入試	37	484	103.9%	477	70	6.8	466	5.8	384	5.2	
M方式入試	15	374	114.4%	367	104	3.5	327	4.8	272	3.2	
センタープラス方式入試	5	236	139.6%	235	85	2.8	169	2.3	200	2.0	
センター試験利用入試(前期・3教科型)	5	100	104.2%	100	61	1.6	96	2.0	150	1.6	
センター試験利用入試(前期・5教科型)	5	54	131.7%	54	39	1.4	41	1.4	28	1.3	
後期入試	5	120	146.3%	109	10	10.9	82	7.6	108	14.9	
センター試験利用入試(後期・3教科型)	3	27	135.0%	27	12	2.3	20	3.2	25	8.3	
計	75	1,395	116.2%	1,369	381	3.6	1,201	3.8	1,167	3.0	
学部計	148	2,548	98.1%	2,486	677	3.7	2,597	4.1	2,691	3.4	
国際コミュニケーション学部	前期入試	20	206	119.1%	199	36	5.5	173	5.2	172	3.0
	センタープラス方式入試	4	102	105.2%	98	46	2.1	97	2.7	85	1.9
	センター試験利用入試(前期・3教科型)	5	71	110.9%	70	39	1.8	64	1.3	100	1.5
	センター試験利用入試(前期・5教科型)	5	38	70.4%	38	27	1.4	54	1.4	42	1.2
	計	34	417	107.5%	405	148	2.7	388	2.5	399	2.0
	前期入試	20	132	153.5%	130	27	4.8	86	4.0	104	5.0
	センタープラス方式入試	5	86	145.8%	86	36	2.4	59	2.5	69	2.2
	センター試験利用入試(前期・3教科型)	5	54	88.5%	54	43	1.3	61	1.3	102	1.7
	センター試験利用入試(前期・5教科型)	7	20	95.2%	20	16	1.3	21	1.3	20	1.3
	計	37	292	128.6%	290	122	2.4	227	2.1	295	2.3
前期入試	20	99	69.7%	96	33	2.9	142	3.7	99	3.4	
センタープラス方式入試	4	67	91.8%	66	34	1.9	73	2.2	40	1.7	
センター試験利用入試(前期・3教科型)	6	63	75.9%	62	53	1.2	83	1.4	102	1.2	
センター試験利用入試(前期・5教科型)	6	41	113.9%	41	35	1.2	36	1.2	57	1.2	
計	36	270	80.8%	265	155	1.7	334	2.0	298	1.6	
前期入試	21	314	104.3%	312	70	4.5	301	5.3	290	4.8	
センタープラス方式入試	4	130	97.7%	130	48	2.7	133	3.1	122	2.4	
センター試験利用入試(前期・3教科型)	5	81	101.3%	81	42	1.9	80	1.6	108	2.0	
センター試験利用入試(前期・5教科型)	4	50	128.2%	50	39	1.3	39	1.7	39	2.1	
計	34	575	104.0%	573	199	2.9	553	3.2	559	3.1	
前期入試	13	217	94.8%	213	53	4.0	229	4.6	186	2.9	
センタープラス方式入試	3	101	87.1%	99	44	2.3	116	2.6	109	1.7	
センター試験利用入試(前期・3教科型)	4	77	93.9%	77	55	1.4	82	1.4	73	1.3	
センター試験利用入試(前期・5教科型)	4	50	92.6%	50	43	1.2	54	1.5	36	1.4	
計	24	445	92.5%	439	195	2.3	481	2.5	404	1.9	
前期入試	17	123	119.4%	118	35	3.4	103	3.3	83	2.5	
センタープラス方式入試	5	52	106.1%	52	31	1.7	49	2.1	48	1.5	
センター試験利用入試(前期・3教科型)	6	35	52.2%	35	30	1.2	67	1.4	50	1.1	
センター試験利用入試(前期・5教科型)	6	19	61.3%	19	16	1.2	31	1.4	15	1.1	
計	34	229	91.6%	224	112	2.0	250	2.0	196	1.6	
M方式入試	30	703	117.8%	691	342	2.0	597	2.3	530	1.5	
後期入試	22	355	186.8%	337	60	5.6	190	1.9	281	12.1	
センター試験利用入試(後期・3教科型)	10	141	343.9%	141	37	3.8	41	1.1	88	7.3	
計	62	1,199	144.8%	1,169	439	2.7	828	2.1	899	2.3	
学部計	261	3,427	112.0%	3,365	1,370	2.5	3,061	2.3	3,050	2.1	

学部・学科・コース/入試種別	2018年度						2017年度		2016年度		
	募集定員	志願者数	前年度比	受験者数(a)	合格者数(b)	実質倍率(a÷b)	志願者数	実質倍率	志願者数	実質倍率	
公共政策	前期入試	20	311	126.4%	309	70	4.4	246	3.8	234	3.9
	M方式入試	7	301	153.6%	298	56	5.3	196	3.2	177	2.9
	センタープラス方式入試	2	90	130.4%	90	24	3.8	69	4.3	68	3.2
	センター試験利用入試(前期・3教科型)	4	69	103.0%	69	35	2.0	67	1.5	61	1.6
	センター試験利用入試(前期・5教科型)	3	29	126.1%	29	16	1.8	23	1.5	23	1.3
	後期入試	3	63	92.6%	60	13	4.6	68	13.4	116	11.1
	センター試験利用入試(後期・3教科型)	2	15	136.4%	15	9	1.7	11	1.8	11	3.7
計	41	878	129.1%	870	223	3.9	680	3.2	690	3.2	
地域産業	前期入試	20	233	116.5%	224	41	5.5	200	3.3	202	3.5
	M方式入試	7	173	80.1%	171	31	5.5	216	3.6	139	2.4
	センタープラス方式入試	2	118	190.3%	113	18	6.3	62	3.8	170	5.0
	センター試験利用入試(前期・3教科型)	4	117	128.6%	117	56	2.1	91	1.5	71	1.2
	センター試験利用入試(前期・5教科型)	3	27	87.1%	27	21	1.3	31	1.3	9	1.5
	後期入試	3	65	80.2%	62	14	4.4	81	13.3	97	10.4
	センター試験利用入試(後期・3教科型)	2	7	53.8%	7	4	1.8	13	2.2	16	3.0
計	41	740	106.								

資格課程

卒業に必要な授業科目を履修し必要単位を修得することのほかに、それぞれの課程に定められた諸科目の単位を修得すれば、下記の資格を修得できます。学部・学科によって取得できる資格が異なりますので、出願時にご確認ください。

資格・免許	対応学部	備考
教員	全学部*	詳細は下記の教員免許状一覧をご確認ください
司書・司書教諭	全学部*・短大(司書のみ)	豊橋キャンパスにて開講
博物館学芸員	全学部	必修科目は豊橋キャンパスにて開講(選択科目の一部を除く)
社会教育主事	全学部	必修科目は豊橋キャンパスにて開講(選択科目の一部を除く)
社会調査士	文学部(社会学専攻)	
認定心理士	文学部(心理学専攻)	

*教員、司書教諭は文学部心理学科を除く

教員免許状一覧

中学校教諭1種免許状・高等学校教諭1種免許状が取得可能な学部・学科

学部・学科	中学校教諭1種免許状	高等学校教諭1種免許状	
法学部	法学科	社会	地理歴史、公民
経済学部	経済学科	社会	地理歴史、公民、商業
経営学部	経営学科	社会	地理歴史、公民、商業、情報
	会計ファイナンス学科	—	商業
現代中国学部	現代中国学科	社会、外国語(中国語)	地理歴史、公民、外国語(中国語)
国際コミュニケーション学部	英語学科	外国語(英語)	外国語(英語)
	国際教養学科	社会	地理歴史、公民
文学部	心理学科	—	—
	人文社会学科	社会、国語、外国語(英語)	地理歴史、公民、国語、外国語(英語)
地域政策学部	地域政策学科	社会	地理歴史、公民

*2019年度以降入学生対象の教職課程につき、文部科学省教職課程再課程認定申請中。
文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる場合があります。

小学校教諭1種免許状

佛教大学通信教育課程との提携協定に基づき、愛知大学に在学しながら佛教大学特別科目等履修生として所要の単位を修得し、卒業時に小学校教諭1種免許状を取得できます。(別途学費が必要)

奨学金制度

愛知大学スカラシップ(給付) 採用数200名

給付・貸与	給付
金額	授業料及び教育充実費の半額相当額
通知・給付時期	対象者へ合格発表時に通知・給付時期は7月。2年次以降も成績により継続給付。
概要	前期入試及びセンター試験利用入試(前期)5教科型の成績上位者に対して、1年次の授業料及び教育充実費の半額相当額を給付する制度です。
目的	本学の建学の精神を具現すべく、我が国、地域社会の未来を担う将来を地方創生のために切望する若人(2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校卒業見込みの者)が広く高等教育を学ぶ機会を確保し、その才能を十分發揮されるよう修学を奨励することを目的としています。
対象	2019年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等(中等教育)学校卒業見込みの者で、前期入試及びセンター試験利用入試(前期)5教科型の成績上位者

国家・地方上級公務員、教員をめざす方へ 愛知大学スカラシップ生公務員・教員志願者奨学制度

待遇	対象講座受講料の無料化	概要	愛知大学スカラシップ生の中で、卒業後国家公務員・地方上級公務員、もしくは公立学校教員をめざす学生に対して、対象の講座を無料で提供します。(テキスト代は実費)
通知・申請時期	対象者へ合格発表時に通知・対象講座受講時	対象	〈名古屋キャンパス〉2年次「行政書士講座」、3年次「公務員講座(総合1.5年コース)」もしくは「教員講座」 〈豊橋キャンパス※〉2年次「行政書士講座」、3年次「公務員講座(総合1.5年コース)」もしくは「教員講座」 ※不開講の場合、「宅地建物取引士講座」に変更になることがあります。

知を愛する奨学金(給付)

(公財)愛知大学教育研究支援財団により、愛知大学への入学を希望する東海四県(愛知、岐阜、三重、静岡県)以外の国内高等(中等教育)学校出身者を対象とする奨学金です。一般入試(学部前期日程)の成績上位者5名以内に年額50万円、4年間の継続で総額200万円給付し全国からの勉学意欲の高い学生を応援するものです。 ※事前申請が必要になります。

学業奨励金(給付)

2年次以上の学生を対象に、前年度に修得した科目の単位数及び成績に基づき審査を行い、学業成績が特に優れた学生に授業料の半額相当額を給付する制度です。採用人数は74名です。

*上記の奨学金制度は都合により内容変更、又は見直しが行なわれることがあります。

◆2017年度実績

教員合格者数 **54**名

教員合格者数(54名)の内訳

高等学校 **12**名

中学校 **19**名

小学校 **20**名

特別支援学校 **3**名

○前期入試

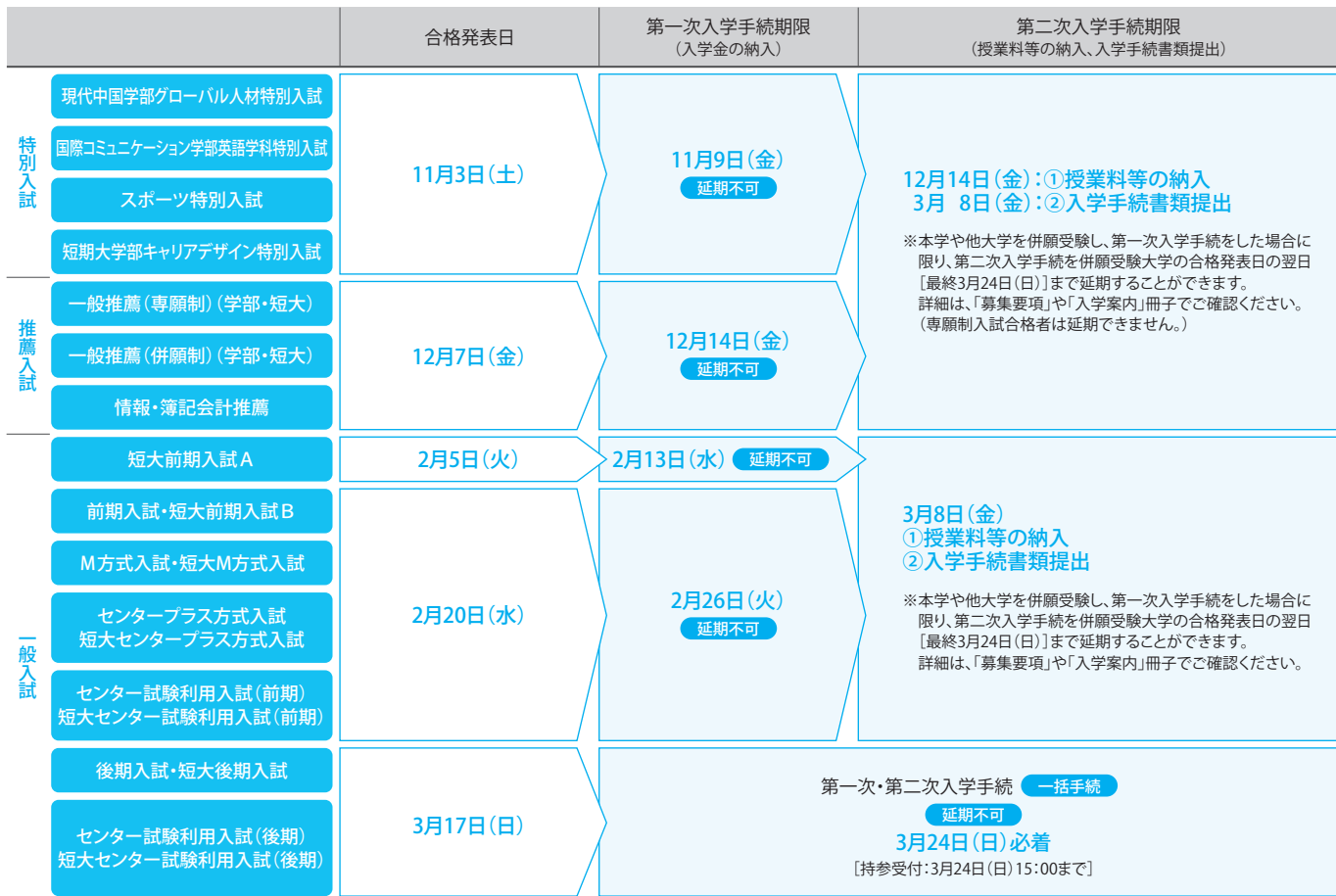
学部	採用人数
法学部	22名
経済学部	22名
経営学部	22名
現代中国学部	16名
国際コミュニケーション学部	16名
文学部	22名
地域政策学部	16名
合計	136名

○センター試験利用入試(前期)5教科型

対象	採用人数
成績上位者(各学部最低2名を含む)	64名

入学手続／学納金等

入学手続の流れ(2019年度予定)



*入学手続の日程は変更となる場合があります。必ず「2019年度入学試験募集要項」及び「入学案内」冊子をご確認ください。

学納金等

◆2019年度学納金

(単位:円)

学部	納入時期	学納金			小計	初年度合計
		入学金	授業料	教育充実費		
法学部 経済学部 経営学部	入学時	200,000	360,000	145,000	705,000	1,210,000
	秋学期	—	360,000	145,000	505,000	
現代中国学部 国際コミュニケーション学部	入学時	200,000	390,000	145,000	735,000	1,270,000
	秋学期	—	390,000	145,000	535,000	
文学部	入学時	200,000	370,000	100,000	670,000	1,140,000
	秋学期	—	370,000	100,000	470,000	
地域政策学部	入学時	200,000	360,000	100,000	660,000	1,120,000
	秋学期	—	360,000	100,000	460,000	
短期大学部	入学時	200,000	355,000	105,000	660,000	1,120,000
	秋学期	—	355,000	105,000	460,000	

*授業料は2年次以降10,000円ずつ増額となります。

*学納金等は変更となる場合があります。必ず「入学案内」冊子をご確認ください。

*入学金は初年度(入学年度)のみ徴収します。2年次以降は授業料と教育充実費を徴収します。また、本学の事情によって入学後の学納金等を改定する場合があります。

○実習費(予定)

下記の学部については、学納金の他に実習費が必要となります。(単位:円)

学部・専攻	種別	金額	納入時期	
現代中国学部	実習費	280,000	2年次	
心理学科	実験実習費	50,000	2年次以降毎年	
文学部	人文社会学科 東アジア文化専攻 哲学専攻 図書館情報学専攻 メディア芸術専攻	表現実習費	10,000	2年次
	メディア芸術専攻	実験実習費	60,000	2年次以降毎年
	社会学専攻	調査実習費	20,000	3年次
	地理学専攻	調査実習費	10,000	2年次
地域政策学部食農環境コース	実験実習費	70,000	2年次及び3年次	

*金額は変更となる場合があります。必ず「入学案内」冊子をご確認ください。

○委託徴収金(予定)

委託徴収金は本学が関係諸団体から依頼を受け徴収するものです。(単位:円)

種別	学部	法学部 経済学部 経営学部 現代中国学部 国際コミュニケーション学部	文学部 地域政策学部	短期大学部
		年額: 毎年度春学期納入時	—	7,000
後援会費	修業年限分: 入学手続時1回のみ	28,000	28,000	14,000
同窓会費	4年目秋学期1回のみ (短期大学部は2年目秋学期)	28,000	28,000	28,000

*金額は変更となる場合があります。必ず「入学案内」冊子をご確認ください。

アドミッション・ポリシー（学部・学科別）

法学部 法学科

法学部では、養成する人材として以下のことを考えています。

《養成する人材》

- 社会正義や人権への理解を基礎として、対立する利益や価値を調整できる人材。
- 法や政治についての基本的な知識を現実の場面で応用できる人材。
- 社会の現実の問題から法や政治についての問題を見つけだし、その問題を解決できる人材。
- 国際的な観点から、わが国の法や政治の特徴や問題を把握して、将来への構想を考えることができる人材。入学志願者に期待することとして、以下の(1)～(3)を考えています。

《入学志願者に期待すること》

- 法や政治、さらに経済など、社会科学の扱うさまざまな事象への関心を持ち、社会正義や人権についての感覚を大切にしていること。
- 法や政治、社会的な諸問題を構造的に理解した上で、その考えを応用してさまざまな問題に対処し、社会に貢献したいという強い意欲を有すること。そして、その基盤として、高等学校の各教科、とりわけ国語、地理歴史・公民、数学について基本的学力、および論理的思考力を一定程度備えていること。
- 以上の期待される事からをより深く理解するために、国際的な観点からわが国の法および政治の特徴や問題を把握する強い意欲を有すること。そして、そのために必要な外国語の基礎的な能力を備えていること。

経済学部 経済学科

経済学部では、教育研究上の目的の一つは、「経済学に関する専門的学芸を教授することに加え、幅広く深い教養、総合的な判断力、豊かな人間性を養うことを目標とする」ことにあります。経済学部では、以下のような学生を求めます。

- 主体的に学習する意欲を持っている人。
 - 経済・社会に関心を持っている人。解決を必要とする問題を発見し自ら解決できる経済学の専門知識と教養を修得する意欲と実行力を持っている人。
 - 地域社会、国内外の社会で活躍、貢献したいと思っている人。
 - 他者への思いやりや公正さを重んじ、異なる考え方を尊重する、自立した社会人になりたいと思っている人。
 - 柔軟な思考力、創造力を備えるとともに、コミュニケーション能力や表現能力を高めたいと思っている人。
- いずれの入試においても基礎学力（具体的には、高等学校の各教科、とりわけ、国語、数学、外国語、地理歴史、公民、理科の基礎学力）を有することを求めますが、一般入試以外の入試方式に関しては、学力以外の面において優れた学生や経験を持つ学生にも門戸を開き、小論文では、論理的思考力、的確な主張、文章の表現力などを問います。留学生については、日本語による会話・コミュニケーション能力などについても重視します。

経営学部 経営学科

経営学部経営学科では、ビジネス・マネジメント、流通・マーケティング、情報システム、国際経営の各領域について基礎的・専門的知識を体系的に学習し、幅広い視野からさまざまなビジネスの現実を分析・解決する能力を備えた人材、そして経営管理に関する実践的なスキル・知識を習得し、グローバル化した国際ビジネス社会のなかで主体的に活躍できる人材を育成することを目指しています。

本学科は、こうした目標から、経営学の諸領域をより専門的に幅広く学びたいという学習意欲の高い人の受入れを考えており、そのために入学希望者に一定の学力を求めています。

【一般入試】高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等について十分な基礎学力、並びに論理的思考力・判断力・表現力を総合的に備えている人。
【推薦入試】学業・人物共に優秀であると認められ、様々な課題に積極的に取り組んできた実績を有する人で、本学科での学習に円滑に移行することができる程度に高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等について一定の基礎学力、並びに論理的思考力・判断力・表現力を備えている人。

本学科は次のような入学希望者を受入れたいと考えています。

- 企業、商品、市場の動向などダイナミックに変化している経済社会に強い関心をもった人。
- ビジネスや行政などのさまざまな領域で活躍し、社会に貢献することを考えている人。
- 国家資格等を取得して、特定の専門職のプロフェッショナルを目指そうとする人。

経営学部 会計ファイナンス学科

経営学部会計ファイナンス学科では、経済社会の様々な分野で活躍していくために必要となる会計やファイナンスの専門的知識と実践的技能、そして人間社会を文化的により豊かに生きていくために必要な教養をバランスよく身につけ、自己の能力を主体的に高めていくことのできる社会的に信頼された人材の育成を目指しています。

本学科は、こうした目標から、会計やファイナンスをより専門的に幅広く学びたいという学習意欲の高い人の受入れを考えており、そのために入学希望者に一定の学力を求めています。

【一般入試】高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等について十分な基礎学力、並びに論理的思考力・判断力・表現力を総合的に備えている人。
【推薦入試】学業・人物共に優秀であると認められ、様々な課題に積極的に取り組んできた実績を有する人で、本学科での学習に円滑に移行することができる程度に高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等について一定の基礎学力、並びに論理的思考力・判断力・表現力を備えている人。

本学科は次のような入学希望者を受入れたいと考えています。

- 企業活動、金融市場の動向などダイナミックに変化している経済社会に強い関心をもった人。
- 一般企業、行政および教育などのさまざまな領域で活躍し、社会に貢献することを考えている人。
- 公認会計士、税理士および国税専門官などの会計専門職を目指そうとする人。

現代中国学部 現代中国学科

現代中国学部では、現代中国について人文・社会科学両面からの総合的な教育・研究を行い、国際的な視野と識見を備えた日中の架け橋となる人材の育成を目標としていますが、グローバル化が急速に進む現代社会においては、それに対応できる人材つまりより広義でのグローバル人材の育成が求められています。現代中国学部の考えるグローバル人材は、相手が日本人か外国人かにかかわらず積極的に話しかけることができ、また内容的に時には広く時には深く掘り下げた話ができる知識を持ち、それを正確に伝えるためのすぐれたコミュニケーション能力を持ち、お互いの違いを乗り越えて協働できるような人材であり、現地主義教育を中心とした多彩な教育を通してその育成を行っています。

現代中国学部はこのような教育目標にふさわしい者として、高校で学ぶ基礎的学力を有することに加えて次のような学生を求めています。

- 中国に対して強い関心と勉学意欲を持っている人。
- 現代中国研究に根ざしたグローバルな視野で社会貢献をしたいと思っている人。
- 中国をはじめ国際社会で活躍したい人。
- 異文化体験を通して、自己発見したい人。
- 社会との関わりを見つめ、自ら成長したいと思っている人。

国際コミュニケーション学部 英語学科

国際コミュニケーション学部英語学科では、英語圏の言語であると同時に国際共通語の地位にある英語の高度な運用能力の習得を柱に、言語、文化を深く学びます。高校で学んだ英語の基礎知識をもとに、双方型の少人数授業を通してコミュニケーション能力を身につけることに重点を置いています。

言語に対する深い理解、異文化間コミュニケーション、日本文化に対する知識、海外研修・国際フィールドワークなどを通して、多様な国際社会で互いを尊重し、高度な語学力と判断力を持って世界の人々と対等に渡り合えるコミュニケーション能力を持つ人材の育成を目指しています。

このような観点から英語学科では以下のような学生を求めます。

- 英語をはじめとする外国語の習得に強い関心と勉学意欲を持っている人。
- 異文化理解に関心を持ち、異文化体験を通して視野を広げたいと考えている人。
- 英語を通して国際貢献・社会貢献をしたいと考えている人。
- 企業の海外事業や国際流通部門、航空業界、旅行会社等、高い語学能力と国際理解力が必要とされる職業に就きたいと考えている人。
- 英語教師となり地域社会と教育の分野に貢献したいと考えている人。

国際コミュニケーション学部 国際教養学科

国際コミュニケーション学部国際教養学科では、異文化理解を通して国際コミュニケーション能力を習得し、自文化についての知見をもちながら、国際的な場で活躍できる人材の育成を目的としています。そのため、生きたコミュニケーション能力を高めるための英語を身につける密度の濃い学習プログラムをはじめ、より洗練された日本語能力を磨きながら、多言語環境にも慣れていくための学習条件を整備しています。さらに、アメリカ、ヨーロッパ、アジア（日本を含む）をめぐる国際関係や文化、政治、社会について国際人としてのコンセンスを培い、国際フィールドワークを実施して、人・モノ・コトに関する具体的な交流経験を深めます。諸外国からの留学生も広く受け入れ、多文化環境が自然に生まれるよう様々な工夫を凝らしています。

このような観点から本学科では以下のような学生を求めます。

- 異文化を理解して国際的な場で活躍したいと考えている人。
- アメリカ・ヨーロッパ・アジア（日本を含む）をめぐる文化、民族、国際関係について関心があり、国際社会や世界の中の地域社会に貢献したいと考えている人。
- 日本語・日本文化を海外に紹介したいと考えている人。

文学部 心理学科

文学部心理学科では、社会的諸事象に対して、心理学研究の知見に基づき論理的かつ批判的に分析・思考する能力を有し、さらにそれぞれの職域において指導的立場に立って、企画構想、問題解決などの実践を行なうことができる人材を育成します。こうした観点から文学部心理学科では、求める学生像を以下のように考えています。

《求める学生像》

- 【一般入試】高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、公民、数学、生物、地理歴史について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
【推薦入試】高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
- 人間の様々な営みと活動について多様な興味や関心を抱いており、個、集団、地域などの観点から、あるいは過去、あるいは現在について観察、考察し、さらに未来を展望することに魅力を感じている人。また、そのための新たな、より高度な知識や分析手法を習得したいという意欲のある人。
- 大学において学習、習得した心理学の専門的知識、視座、研究方法と広義のリテラシー能力、コミュニケーション能力を、将来自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていきたいという意思を有する人。

文学部 人文社会学科

文学部人文社会学科では、社会的諸事象に対して、広く人文・社会学の成果に基づき論理的かつ批判的に分析・思考する能力を有し、さらにそれぞれの職域において指導的立場に立って、企画構想、問題解決などの実践を行なうことができる人材を育成します。こうした観点から文学部人文社会学科では、求める学生像を以下のように考えています。

《求める学生像》

- 【一般入試】高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、地理歴史、公民、数学について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
【推薦入試】高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
- 人間の様々な営みと活動について多様な興味や関心を抱いており、個、集団、地域などの観点から、あるいは過去、あるいは現在について観察、考察し、さらに未来を展望することに魅力を感じている人。また、そのための新たな、より高度な知識や分析手法を習得したいという意欲のある人。
- 大学において学習、習得した人文学の専門的知識、視座、研究方法と広義のリテラシー能力、コミュニケーション能力を、将来自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていきたいという意思を有する人。

地域政策学部 地域政策学科

地域政策学部では、「地域を見つめ、地域を活かす」という学部理念とそれに対応する高度な「地域貢献力」を備えた人材を養成する教育課程を踏まえ、入学者受け入れ方針として、高等学校で学ぶ教科についての基礎的な学力を有することはもちろんのこと、受験生に以下のような能力、意欲、適性等を求めるものとします。

- 故郷や住んでいる地域、自然環境を愛し、その変化に関心を持っている人。
- 地域の問題や地方の課題を解決したいと思っている人。
- 新しい政治や経済、行政のあり方を追求したい人。
- 安全・安心で個性的なまちづくり・社会づくりに情熱を持っている人。
- 知識の習得にとどまらず、豊かな人間性を育みたいと思っている人。
- 世界の人々と交流し異文化体験を糧として成長したいと願っている人。

短期大学部 ライフデザイン総合学科

短期大学部では、カリキュラムに示す各分野の学識を高めることを通して、主体的に自らのライフデザインを描けるようにすること、さらにはその技能を社会に還元する力を育成することを教育目標としています。

本短期大学部は、高等学校卒業までにさまざまな科目を広く学び基礎学力を身につけた女性で、次のような学生に広く門戸を開放しています。

- 豊かな教養を求め、自国のことばや文化に関心の高い人。
- 英語をはじめとする外国語の習得に強い意欲をもち、異文化理解に興味のある人。
- 社会人・職業人になることの意味を積極的に考え、それに向かって努力できる人。
- 人と人、人と社会の関係などに問題意識をもち、自ら成長したいと思っている人。
- 高校時代までにサークル活動、ボランティア活動等に熱中したことがあり、その経験を語れる人。

いずれの入試においても基礎学力を有することを求めますが、推薦入試に関しては、豊かな経験を持つ学生に門戸を開いています。キャリアデザイン特別入試における小論文は、キャリア形成のための取組み、働くことの意味やその目的など、あわせて論理的思考力、的確な主張、文章の表現力などを問います。社会人入試については、社会人としての豊かな経験に基づく学習意欲を問います。外国人留学生については、日本語による会話・コミュニケーション能力などを重視します。

イベントスケジュール

オープンキャンパス

7/15 (日) 豊橋キャンパス
10:00～15:00

8/ 4 (土)・26 (日) 名古屋キャンパス
10:00～15:00

9/30 (日) 豊橋キャンパス
10:00～15:00

学部説明会・模擬授業など

入試説明会(一般入試・推薦入試)

2019年度入試の概要や対策のポイントを解説

キャンパスツアー

在学生によるキャンパス紹介を随時実施

大学入試センター試験(英語)対策講座

過去問題集プレゼント

2018年度一般入試・推薦入試の問題と河合塾による解答例を掲載

※このほか、進学相談会・在学生によるキャンパスライフ紹介などの企画も行います。
詳細は、ホームページで随時公開します。

保護者向け入試説明会

12/1 (土) 名古屋キャンパス
10:00～15:00(予定) 完全予約制

一般入試を目前に控えた時期に完全予約制の個別相談会を開催します。
相談時間は1組20分間確保しております。入試制度や出願方法、入学までの流れなど気になる内容はこの機会に是非ご相談ください。

※詳細は、受験生向けサイトをご覧ください。

大学展・進学相談会スケジュール

開催地	日程	時間	会場	
愛知	名古屋	5月19日(土)	13:00～16:30	アクセス名古屋フォーラム
		5月26日(土)	10:30～17:00	ウイंकあいち 大学展
		5月27日(日)	10:00～16:00	ウイंकあいち 大学展
		7月16日(月・祝)	10:00～18:00	名古屋国際会議場
	豊橋	9月22日(土)	11:00～17:00	ウイंकあいち 大学展
		9月23日(日・祝)	10:00～16:00	ウイंकあいち 大学展
		6月10日(日)	10:00～16:00	ロワジュールホテル豊橋 大学展
		8月26日(日)	10:00～16:00	穂の国とよはし芸術劇場PLAT 大学展
岐阜	岐阜	5月13日(日)	10:00～16:00	じゅうろくプラザ 大学展
		9月 9日(日)	10:00～16:00	じゅうろくプラザ 大学展
静岡	静岡	5月20日(日)	11:00～16:00	ツインメッセ静岡 大学展
	浜松	6月 3日(日)	10:00～16:00	アクトシティ浜松 大学展
		9月 2日(日)	10:00～16:00	えんてつホール 大学展
三重	四日市	6月17日(日)	10:00～16:00	じばさん三重 大学展
		9月16日(日)	10:00～16:00	じばさん三重 大学展
富山	富山	6月 5日(火)	15:30～19:00	オークスカナルパークホテル富山
石川	金沢	6月 6日(水)	15:30～19:00	金沢駅もてなしドーム
福井	福井	6月 7日(木)	15:30～19:00	フェニックス・プラザ
長野	長野	6月 2日(土)	13:00～17:00	JA長野県ビル
	松本	6月 3日(日)	10:00～15:00	ホテルブエナビスタ
		6月14日(木)	15:00～18:30	ホテルブエナビスタ

※日程・時間・会場は変更されることがあります。

大学展 愛知県私立大学広報委員会「中部の私立大学展」

受験生向けサイト

入試や各種イベント情報など随時掲載しています。

- ニュース
- イベント情報
- 大学紹介
- キャンパスライフ
- 学生生活サポート ほか



愛知大学
AICHI UNIVERSITY

Imparting Wisdom for a Globalized World.

企画部入試課

〒461-8641 名古屋市東区筒井二丁目10-31
TEL:052-937-8112・8113(直通)(平日9:00～17:00)

